

ジル・ド・レ

（吾輩は娼館の蚤である）

河田唱子

ジル・ド・レ

登場人物（登場順）

ジョルジュ・ヴァロンタン団長（蚤のサーカスの団長）

ジル・ド・レ（蚤のサーカスから脱走する蚤）

クリステル・ルノー（若い娼婦）

メリュジーヌ・ベルトラン（ヴァロンタンの新しい女）

ベラ（パリの歓楽街で暮らす猫）

ルベン・ラヴオアジェ（若い兵士）

ジキル（娼館の蚤）

ブリキ（ブリキのおやじと呼ばれるダンスホール兼娼館メゾン・ド・ラ・レゾンの管理人）

ルイ・フーケ（カフェ・フーケッツのオーナー）

ジャン・バティスト・フランソワ・ジョゼフ・ド・ロジエ伯爵（クリステルのパトロン）

ジゼル（蚤の舞踏会で出会うメスの蚤）

フランソワーズ・トマ（伯爵家のメイド）

アリス・デュボワ（看護師）

ルネ・ヴィヴィアニ（医者）

ポール・アルヌー（運転手）

◆この物語の設定◆

1918年、第一次世界大戦4年目のパリ

◆M LIST◆

M1 『静かな蚤たちの歌』（蚤たち）

M2 『蚤のサーカス』（団長）

M3 『空へ』（ジル・ド・レ）

M4 『シャンゼリゼ通りの狂騒状態』（パリの人々、クリステル）※インスト

M4.5 『最後に笑う』（クリステル＋男たち）

M5 『よい猫にはよい蚤を』（ブリキ、ジル・ド・レ、ベラ）

M6 『天使』（クリステル&ルベン）

M7 『一回だけの春夏秋冬』（ジル・ド・レ）

M8 『クリステルからの手紙』（クリステル）

M9 『新しい支配者』（フーケ、クリステル）

M10 『ルベンからの手紙』（ルベン）

M10.5 『最後に笑うReprise』（クリステル）

M11 『秘密の舞踏会』（物好きな貴族たち、伯爵、クリステル）

M12 『地下室の舞踏会』（粹な蚤女＋ジル・ド・レ＋蚤たち）

M13 『あつちにいるの』（クリステル）

M13.5 『あつちにいるのReprise』（クリステル）

M14 『故郷』（ルベン&看護師）

M14.5 『見しいなこ』（ジルドレ、ルベン、クリステル）

M15 『あつちの果てに』（聖歌隊）

M16 『海と太陽』（クリステル&ルベン）

M17 『よい猫にはよい蚤をReprise』

（ジル・ド・レ&ベラ）

M18 『最後に笑う者が最もよく笑う者』

（ジル・ド・レ+全員）

【1】 1918年4月

ガラス瓶の中

ガラス瓶のなかに閉じ込められた、蚤のサーカス団員として訓練を受ける蚤たち。

ガラス瓶の蓋にあたつては跳ね返る。

M1『静かな蚤たちの歌』

キヤスト…（ウイスピーー気味）

Le silence, le silence, le silence partout

（読み：ル・シロンス ル・シロンスル・シロンス パルトウ＝静か、静か、どこも静か）

Le silence, le silence, le silence partout Le silence, le

silence, le silence partout

Mais non…! （読み：メ・ノン＝いや、そうじゃない）

Mais non…!

石畳 薄暗い パリの街

折れ曲がり どん臭い 脇道

そのどんかに 見えてくる

それは サーカス 「シルク・プトレマイヤ」

キヤスト①：ライオンか象か クマかトラか

キヤスト②：炎かブランコか 綱渡りか

キヤスト③：そのどれもが ただものじゃない

キヤスト：それがサーカス「シルク・プトレマイヤ」

Voilà, Voilà, Voilà tout le monde!

（読み：ヴォワラ ヴォワラ ヴォワラ トウールモンド＝見よ、見よ

見よ皆）

Voilà, Voilà, Voilà tout le monde!

Sautez, Sautez, Sautez allez-y! （読み：ソテソテソテアレズィ＝

跳べ、跳べ、跳べ、やあ）

Allez-y! (読み：アレズィーさあ)
Allez-y!

キャスト④：見よサーカスのテントの中

キャスト⑤：無数の不思議な 瓶の中

キャスト⑥：それは何だ？ そうだ！ 蚤だ

キャスト：蚤だ！ この物語の主役の登場を

蚤たちは何をしている
ガラス瓶に阻まれてる
外に出たいのに 出られない蚤
希望は瞬時に絶望く

NON!

Voilà 𐤮𐤋𐤁𐤀

Voilà 𐤮𐤋𐤁𐤀

Voilà tout le monde!

Voilà 𐤮𐤋𐤁𐤀

Voilà 𐤮𐤋𐤁𐤀

Voilà tout le monde!

Sautez 𐤱𐤁𐤂𐤀 Sautez 𐤱𐤁𐤂𐤀 Sautez allez-y! Allez-y! 𐤬𐤁𐤂𐤀

Allez-y! 𐤬𐤁𐤂𐤀-----

(…瓶から出られず諦める蚤)

Oui (そう)

C'est la vie (これが人生)

【2】 1918年4月

屋内、見世物小屋、夜

パリのあやしげな見世物小屋。

今晚は、蚤のサーカス「シルク・プトレマイユ」公演中。
バンドによる M『Entry of the Gladiators』の演奏。

団長登場、観客たち、拍手喝采野次罵詈雑言で迎える。

団長「皆様、ようこそ、シルク・プトレマイユへ！時は1918年のパリ、
世の中は長らく戦争が続いておりますが、お愉しみは必要です。
我がシルク・プトレマイユは蚤のサーカス、芸人はすべて、蚤でございます！」

M2『蚤のサーカス』

団長…そして今宵

お目にかけますのは蚤の中の蚤
高跳びのスター その名はジル・ド・レ！

ドラムロール。ジャン！

スポットライト・・・の中には何もいない。

団長「もう一度、気を取り直して・・・」

ドラムロール。

団長… 我らがスター、ジル・ド・レ！

ドラムロール。ジャン！

スポットライト・・・の中には何もいない。

団長「（激怒）ジル・ド・レ！ジル・ド・レー！」

蚤のジル・ド・レ、まったく別の場所にあらわれる。そしてクリステルも。サーカス裏手の小高い丘。

ジル・ド・レ登場以降、ジル・ド・レは、客席に対して語り手の役割をしつつ、芝居を進行していく。

ジル・ド・レ「俺は蚤のジル・ド・レ、春に生まれた」

クリステル「ジル・ド・レがひとつ飛ぶとそれはOUI

ジル・ド・レがふたつ飛ぶとそれはNON」

ジル・ド・レ「そして彼女はクリステル、シルク・プトレマイユで蚤たちの世話係をしている。

おーい、クリステル！おーい！」

クリステルは、基本的には蚤の言葉はわからないのだが、

ジル・ド・レが飛ぶ回数や身振りで、ジル・ド・レが伝えたいことを察している。

まわりには、クリステルがブツブツと蚤に向かって話しているように見える。

クリステル「ジル・ド・レ！団長の顔、みた？」

ジル・ド・レ、一回飛ぶ。トン！

ジル・ド・レ「(OUI)」

クリステル「傑作だったよね！」

ジル・ド・レ「(何度も跳んで爆笑を表す)」

クリステル「ほんとほんと、大笑いしちゃうよ！」

ふたり、ひとしきり笑う。

クリステル「孤独なわたしには、蚤のあなたが唯一の友達。

サーカス団の50匹の蚤たちのなかで、話ができるのはあなただけ。

ただどあなたの寿命はたった一年、

たったいちどの春夏秋冬。

あなたがなくなったら、わたしはいたい、どうしたらいいのだろ

う」

ジル・ド・レ「(NON-NON!)クリステル、心配しないで。俺はいつもいつも、そばにいるよ!」

クリステル「やさしいね、ジル・ド・レ」

クリステル、ジル・ド・レに、投げキスする。

ジル・ド・レ「わあーい、キスだあ、キス! キス!」

無邪気な子供のジル・ド・レ、投げキスをつかもうとして跳び回る。ジル・ド・レ

ジル・ド・レ「子供だった俺には、クリステルの言葉の意味がわかっていなかった、

俺はクリステルよりもずっとはやく、

この世界からおさらばしてしまう運命にあることを」

そこへ激怒の団長と、団長の新しい女。女、くねくねしている。

団長「クリステル、この怠け者め、またジル・ド・レと遊んでいたのか!
今日という今日は許さんぞ」

クリステル「ヴァロンタン、誰、そのくねくねしている女」

団長「団長様と呼べ！」

くねくね女「ハア―イ、アタシ、ヴァロンタン様の新しい女、くねくね」

クリステル「あんた、どんどん女の趣味、悪くなってない？」

団長「蚤と話す不気味な女のことなんか、忘れちゃったな」

ジル・ド・レ「そう、クリステルの男の趣味は、最悪だった」

団長「そんなに蚤が好きならば、今後はお前を、蚤たちの食糧にしてやろう！」

クリステル「やめてー！」

サーカスの裏で団員たちに、鎖につながれるクリステル。

クリステルの血を吸う100匹の蚤たち。

ジル・ド・レ「100匹の蚤に血を吸われ、クリステルは衰弱した、

そのなめらかな肌は隙間なく刺され、水膨れに覆われ、元のすがたをとどめなくなった」

クリステル「ジル・ド・レ。今まで黙っていたことがあるの」

ジル・ド・レ「なあに、クリステル」

クリステル「蚤のサーカスのからくりを教えてあげる。

蚤をガラスの瓶の中にいれ蓋をする、すると蚤はジャンプする。

何度も何度もジャンプする、でも蓋を超えた高さまでは飛べない。

やがて、蓋をとつても、蚤は蓋のところまでしか飛べなくなってしまう。

う。

「自分はこの高さまでしか飛べない」と思ってしまうの。

それが今まで、わたしと団長があなたたちにしてきた仕打ち。

あなたは本当は、誰よりも美しく、誰よりも高いジャンプが跳べる、
わたしがエッフェル塔の高さを跳ぶくらいに」

ジル・ド・レ「俺はそれを、知っていた、

だけどクリステルがいればいい、と思っていた」

クリステル「だから跳んで、ジル・ド・レ、わたしと一緒に！」

M3『空へ』（ジル・ド・レ+蚤たち）

ジル・ド・レ：吾輩は 蚤である

卵から 生まれて

20日（はつか）で 大人になった

高跳び芸を仕込まれたこの シルク・プトレマイユ
国から国へと渡り世界中 どこへへでも

団長「高跳びのスター、ジル・ド・レ！」

酔客たちの嘲笑。

ジル・ド・レ：そしてあと 気づいた

自分の人生の酷さに

団長「ジル・ド・レ、人殺しの名前の蚤！

インチキな蚤サーカスのスター ♪ はびつたりだ、

ハハハハハ！」

ジル・ド・レ：そう 団長は 酒臭い息で

俺を噛み 辱める

みじかい俺の人生

これでいいのか

今日も国から国へと
サーカスは旅をする

俺は ガラス瓶の中から
空を見上げる

いろんな国
いろんな言葉
知らぬ花の香り
不思議な音楽
笑いさざめく 紳士と淑女

見ているように なのに
本当の世界を 見えてない

知ってるように なのに
本当の人生を 知らない

思い切り跳びさすれば ゆけるのに
天井のない空へ
でも誰も 空を見ていない

蚤たち…たった1年の 短い人生
わがわが苦労するのにな
血を吸って 子孫を残す
その繰り返し 適当に楽しめばいいな

俺たちは蚤
気高きとは無縁
高望みするな
潰されたの 1巻の終わり

ジル・ド・レ…でも 思い切り跳びさすれば

蚤たち…やめなよ

ジル・ド・レ…跳び出せるのに

蚤たち…無駄だよ

ジル・ド・レ…飛び出せるのに

蚤たち…蚤のくせに

ジル・ド・レ…飛び出せるのに

蚤たち…人生は　しょせん暇つぶし

ジル・ド・レ…飛び出せるのだー！

ジル・ド・レ「そして、その時はきた！

クリステルは力をふり絞って、鎖を斧で断ち切り、蚤たちを閉じ込めていたガラス瓶の蓋をあけた。
「100匹の蚤たちは、いつせいに飛び出した！」

そこに、騒動に気づいた団長、あらわれる。

ジル・ド・レ…飛び出せ！

クリステル、団長を斧で殺す。

団長の断末魔。

クリステル、サーカスを火にかける。
燃え上がるシルク・プトレマイユ。

クリステル「やった・・・ついにやった！」

ジル・ド・レ「クリステルと俺、そして100匹の自由♣️なった蚤たちは、都、パリのシャンゼリゼ通りを目指した！
4年にわたり長引く戦争で、
シャンゼリゼ通りは無法地帯だった」

大衆に狂騒にもみくちゃにされるジル・ド・レとクリステル。

【3】 1918年4月

屋内、ダンスホール兼娼館のメゾン・ド・ラ・レゾン（理性の館）、夜

「メゾン・ド・ラ・レゾン」意味は「理性の館」。理性を失いに娼館にきているはずが、

快楽と金の交換の場合は理性に基づきおこなわれているという皮肉から名付けられた。

一階がダンスホール、二階が娼館。

賑やかな音楽、そして人々が騒ぐ声が一階のダンスホールから漏れている。

クリステル「殺してしまった」

ジル・ド・レ「(OUT)」

クリステル「ただでさえ学がないのに、もう、まともな仕事には就けない」

ジル・ド・レ「赤いネオンが輝く通りに、クリステルは入っていった」

クリステルがジル・ド・レをのせて向かったのはダンスホール兼娼館。

クリステル「ジル・ド・レ、娼館でわかる？」

ジル・ド・レ「(NON)」

クリステル「見て。塹壕戦から休暇をもらった兵士たち、病気で戦争に行けなかった男たち、

あの中から客を取って、一階のダンスホールから二階の部屋に連れて行って、

一晩一緒に過ごすの。

ほら、わたしみたいに客を引こうとしている女たちが、彼らのあいだを歩いている」

ジル・ド・レ「よくわからないけど、心配だよ」

クリステル「お金がいる、生きていくために。

大丈夫、最後に笑う者がもっともよく笑う者って言うでしょ、
わたしは最後に笑うよ」

ジル・ド・レ「かつこいい」

クリステル「さあ行って、またあとで」

バンドが陽気で騒がしいM『Tiger Rag (1917年版)』を演奏し、それに合わせて踊る人々、酔客、歓声。

ジル・ド・レを乗せたクリステル、ダンスホールのバーで酒を注文し、男たちを品定め。

クリステル、注文した酒を飲み干す。

クリステルのなりがあまりに汚らしいので、人々はクリステルをじろじろと見る。

クリステルに近づいてくるブリキ、足を引きずっている。

ブリキ「やい乞食女、ここで客をとるなら、シヨバ代を払え」

クリステル「（金を渡し）これしかない」

ブリキ「（金額をあらためて）フン（鍵を出し）二階の突き当りの部屋を使え、もつともお前みたいな汚らしい女を買う」

男がいればの話だな」

ブリキ、わざと床に鍵を落とす。まわりの客たち、嘲笑する。

クリステル、ゆっくり拾って、ポケットに鍵をしまう。

クリステル「わかってないねえ」

ブリキ「なにい？」

クリステル「わかってないから、わかってないと言ったんだよ。
色んな女を知ってこそ、真の男じゃないの？」

わたしね、・・・すっごいんだよ。試してみる？」

男たち、その言葉に盛り上がる。

M4. 5『最後に笑う』（クリステル）

クリステル「今夜のあなたはラッキー

わたしはなんでもできるよ

踊れるし歌えるし中(技巧的に)

世界中の面白い話もできる

とびきりいやらしい人とも言える

真の男ならわたしに挑戦してみなよ

男たち「真の男！真の男！

クリステル「さあはいものがち！

男たち「真の男！真の男！

クリステル「最後に笑う者がもつともよく笑う者

(わたしは・・・

わたしはね・・・)

わたしは最後に笑うよ

ジル・ド・レ「クリステルが場をさらっているあいだ、外の世界を冒険してみること
にした。

フワフワとした長毛の猫が、食べ物をせしめようと、
客たちの間を歩いていた」

ベラ「ミャーオ」

ジル・ド・レ「あそこの猫の背中に飛び移らせてもらおう」

ベラ「ミャーオ」

猫のベラに飛び移るジル・ド・レ、猫の背中の上で。

ジキル「やあ、どうも。新しい顔だな！」

ジル・ド・レ「きみ、蚤だね！ 友達になってよ」

ジキル「喜んで。俺はこの娼館で暮らす、ジキルって蚤さ」

二匹嬉しく、握手する。

ジル・ド・レ「猫は、俺とジキルを乗せて、ダンスホールを見下ろせる二階の照明部屋へ、」

そこへ、ブリキのおやじの声。

ブリキ「ベラや。どこにいった。ベラー！」

ベラ「ミャーオ」

ジキル「まずい、ブリキのおやじだ！」

ブリキ「おお、いたいた・・・会いたかったよ、ベラちゃん！
んんん？・・・蚤だ！ぶっ潰してやる」

ジル・ド・レ「ジキル、逃げて！」

ジキル「嫌だ、つぶさないで、後生だから！ ああー！」

ジル・ド・レ「ギャー！！」

☞バチン！

ジキル、死ぬ。天使の姿になって昇天していく。

ジル・ド・レは危機一髪、災難を逃れる。

ジル・ド・レ「ジキルー！」

ベラ「かわいそうに、お前の友達、演劇史上登場してもっともはやく死んだわね」

ジル・ド・レ「俺に話しかけているの？」

ベラ「お前に話しかけてんのよ、蚤！ あたしは猫のベラ。

お前、あたしの背中で無賃乗車しているでしょう」

ジル・ド・レ「ごめんなさい」

ベラ「本来だったら容赦しないけど、あたしは寛大にも許してあげるわ、

お友達みたいになりたくないでしょう？」

ジル・ド・レ「メルシー」

ベラ「そのかわり、いい、あたしとお前は、手を組むのよ

こんな場末の娼館で人生終わらないためにね

お前が乗ってきた新人、あれ、売れるわよ」

ジル・ド・レ「なんでわかるの？」

ベラ「見えるのよ。あたし、ああいう娘を待っていたの、売れたらそのあと、

もつといいおうちに連れていってもらうの、それにはお前が必要なのよ」

ジル・ド・レ「俺？」

ベラ、歌う。ダンスホールの人々は踊る。

M5『よい猫にはよい蚤を』（ブリキのおやじ、ベラ、ジル・ド・レ、ダンスホールの人々）

ベラ：A bon chat, bon puce. (アボン シャンボン ポムヌ)

ほら言うじゃない 「よい猫にはよい蚤を」

相棒って大事なのよ

あたしの仕事は「愛」

ジル・ド・レ「愛？」

ベラ：「愛」に必要なのは「対価」

ブリキ（ベラに甘い声で、別人のような甘い態度）

「ベラ、ベラや！ 大丈夫だったかい、蚤に刺されはしなかったかい？」

ベラ：（ブリキに甘い声で）シヤ~~~~~~~~オオ！

ブリキ「んんんそうかそうかああ」

ベラ：（ジル・ド・レに）いい？ 教えてあげるお前に

人間なんて簡単に操れる

ブリキ：出会ったときから、ベラ、お前にイチコロだ

ベラ：おなかすいた

ブリキ：用意しようね

ベラ：撫でてよね

ブリキ：こうかね？

ベラ：もっと右

ブリキ：こうかい？

ベラ..もつと左

ブリキ..こうかい？

ベラ..やさしく、ああん気持ちいい・・・、

(ガブッと噛む) へたくそ！ もう撫でないで！

ブリキ「(ベラに噛まれた) いででででででで」

ベラ..ああ、ん、爪がムズムズする(バリバリ引っ掻く)

ブリキ「壁紙がー！」

ベラ..ついでに机に置いてあるもの

なーんかやだから全部 落としてちゃお！

ブリキ「ワインと夕飯(ゆうめし)がー！ おのれ、調子に乗りおって」

ベラ..それでも好きでしょう？あたしのこと

許すぞじょうず！ シヤ~~~~~~~~オオ！

間

ブリキ「・・・愛しているよ」

ベラ「(ジル・ド・レに)これが「愛」よ！」

ジル・ド・レ「ほんとに？」

ベラ..だって

~~愛は~~dominant-dominant (ドナンドナ)

ギブ アンド テイク

みんなあたしと

愛のdomant-donant (ドナンドナン)

ブリキ：ああ、ベラ！

神の与えし贈り物

お前はおいらの生きる意味

女たちはロクでもない

根性叩いても変わらない

だがお前は

醜い独りぼっちの

こんなおいらにも

愛を与えてくれる

ベラ：投げてもらう クロワッサンの切れ端

とろけるバター 勝ち組の味

パリの盛り場すべてが あたしのおうち

みんなの愛に囲まれる 宵の口

そこへ若い兵士・ルベン、入ってきてクリステルのそばへ。

ベラ&ブリキ&ジル・ド・レ：愛はdomant-donant (ドナンドナン＝ギブアンドテイ
ク)

ギブ アンド テイク

愛はdomant-donant (ドナンドナン＝ギブアンドテイ

ク)

ギブ アンド テイク

愛はdomant-donant (ドナンドナン＝ギブアンドテイ

ク)

ギブ アンド テイク

ハンドは 愛は 素晴らしいもの

男たち、誰がクリステルの客になるか、くじびきをしている。

ルベン「君、名前は？」

クリステル「クリステル」

ルベン「僕はルベン。彼の倍の金額支払うから、僕を君の部屋に連れて行ってくれる？」

ジル・ド・レ&ベラ以外全員「ええっ!!」

ジル・ド・レをはじめ、そこにいる全員が驚く。(ベラのぞく)

クリステル「・・・うん。いいよ」

ジル・ド・レ「クリステルが、買われた！」

ふたり、クリステルの部屋へ。

ジル・ド・レ、慌ててついていく。

全員：~~変~~domant-donant

~~ギ~~ブアンドテイク

~~変~~domant-donant

~~ギ~~ブアンドテイク

~~変~~domant-donant

~~ギ~~ブアンドテイク

domant-donant

domant-donant

domant-donant

domant-donant

domant-donant-

スラ：ミミズだ 変だ ヤムシの

ネコ 猫 だヤムシの

【4】1918年4月

屋内、ダンスホール兼娼館メゾン・ド・ラ・レゾン2階のクリステルの部屋、深夜

ジル・ド・レ「香水の強い匂いの立ち込める二階の小部屋、
そこには、ベッドがひとつ、置いてあった」

クリステルとルベン、
ふたりを見守るジル・ド・レとベラ。

クリステル「選んでくれてありがとう、さ、ベッドへ行こ」

ジル・ド・レ「ベッドでいたい、なにするの？」

ベラ「うふん、いいことよ」

ルベン「それより、話をしたいんだ」

クリステル「なんの話を？」

ルベン「君の話。その肌は？」

クリステル「これは・・・」

ルベン「今はこんな恰好をしているけど、僕は医学を志していた学生だ、
恥ずかしがらなくていい」

クリステル「でも、お客様はあなただよ」

ルベン「仲間たちの付き合いを断れなかっただけで、
元々遊ぶ気はなかったんだ。
薬を塗って手当てしよう」

ジル・ド・レ「とっても良いやつだ、うさぐさいくらい」

ルベン「さあ、着ているものを脱いで・・・自分で」

ルベンの手当を受けるクリステル。

ジル・ド・レ 「医学生は一週間クリステルを買い占め、部屋に通った」

M 6 『天使』

クリステル.. はじめて出逢った

天使のような人

はじめて わたしを

人として みてくれる人

ルベン.. 君をみたとき

天使だと思った

君がいるところだけが

光り輝いていたから

クリステル.. 故郷はどこ？

わたしは 小さな港町

ルベン.. 僕はソメイユ

金色の小麦畑

クリステル.. 見てみたい

ルベン.. 一緒に行こう

クリステル・ルベン.. 戦争が終わったら

ルベン.. 祖国に命捧ぐゆもりが

今は 死にたくない

クリステル.. もういちどだけ

愛を信じたくなった

クリステル・ルベン…天使と出逢えた

この奇跡

開いたばかりの扉

ふたりで 歩き始めたい

ルベン…信じて

クリステル…信じて

クリステル・ルベン…この夜を

ジル・ド・レ「医学生の手当ての甲斐あって、クリステルはみるみるよくなり、
いやむしろ、以前よりずっと、美しくなった。

俺はふたりのあいだに、妙な空気が流れていることに気が付いた。
医学生を見つめるクリステルの、その蕩けた眼差し」

クリステルの気をひこうとするジル・ド・レ。

ジル・ド・レ「クリステル、ねえねえ、クリステル、」

クリステル「あとにして、ジル・ド・レ。はあ……。」

ベラ、ジル・ド・レに、

ベラ「人間界では、ふつうの性的なあれこれよりも、

お医者さんごつこのほうがよっぽどエロいのよ」

ジル・ド・レ「ふーん、へんなの！」

クリステル「はあ……。 (さりげなく懐に入り込んだベラを撫でながら、恋の溜息)」

ベラ「あたしのこと好き？ 飼ってもいいのよゴロゴロ」

クリステル「あの人、晩御飯食べたかなあ・・・」

ジル・ド・レ「こんなうつとりしたクリステルを見るのははじめてだった、

俺は、くやしさを身もだえした、でも蚤じゃ医学生に勝てっこない、
畜生、医学生めー！」

くやしさを身もだえするジル・ド・レ。
ルベンが戦場にいく前夜。

ルベン「今夜でさようならだ」

ジル・ド・レ「さつさとどっか行っちゃまえ」

クリステル「お礼をしたいの」

ルベン「じゃ、お礼として、僕と結婚してほしい」

クリステル「結婚？」

ジル・ド・レ「はあああ結婚？」

ルベン「僕は思い出が、君には遺族年金が手に入る」

クリステルとルベン、見つめあう。

ルベン、クリステルを抱き寄せようとするが、クリステル、離れる。

クリステル「その言葉が真実なら、言っておかなきゃならないことがある」

ジル・ド・レ「クリステルは、身の上話をした」

説明するクリステル。

クリステル「つまり、あなたの花嫁は人殺し」

ルベン「君は自分の戦争を戦っただけ。僕も一緒に君の過去を背負おう」

ジル・ド・レ「医学生、まったく怯まなかった」

ルベン「ところで僕も言っておかないといけないことがある」

クリステル「何？」

ルベン「実は女の人って、はじめてなんだ」

クリステル「分かった、やさしくする」

ルベンとクリステル、抱き合う。

ジル・ド・レ「ふたりは朝まで何度も抱き合った・・・クリステル！」

ジル・ド・レ、ZZZの合図を送り続けるが、

クリステルはベッドの天蓋を閉め、抱き合い続ける。

絶望して見ているジル・ド・レ。

【5】 1918年4月

屋内、メゾン・ド・ラ・レゾン2階のクリステルの部屋、深夜

ジル・ド・レ「去っていくルベンを、クリステルは見送った。

いつまでもいつまでも、見送っていた」

クリステル「孤独ではなくなった、と思った。

でも、別の孤独を手に入れてしまった・・・」

それを見つめるジル・ド・レ。

ジル・ド・レ「俺は知らなかった。クリステルはずっと孤独だったんだ、蚤の俺とい
ても」

そこへベラ。

ベラ「兵士は戦場にいつて戦って死ぬし、娼婦は働いて病気になって死ぬわ。

人間になんか、あんまり肩入れしちゃ駄目よ、あたし、冷酷なリアリストな
の」

ジル・ド・レ「ベラ。俺たち、手を組もう」

ベラ「やっと分かった？あの子を利用して、いい暮らしを手に入れるわよ！」

M7『一度だけの春夏秋冬』

ジル・ド・レ…一度だけの

春 夏 秋 冬

俺は君よりずっと

はやくいなくなる

一度だけの

春 夏 秋 冬

俺は君に何を

してあげられる

なんでもしよう

俺が去った後

君が恐れることなく

生きていけるよう

春が終わる

やがて夏が 秋が 冬が

でも心配しないでいつも

そばにいます

そう

これは人間に 愛されたいと

願ってしまった

蚤のお話

【6】1918年7月

ジル・ド・レ「1918年7月、夏になった。ドイツ軍はパリを空爆し、人々を恐怖に陥れた」

爆撃。

硝煙のなかから、評判の美姫となったクリステル、あらわれる。

ジル・ド・レ「娼館「メゾン・ド・ラ・レゾン」の売れっ子となったクリステル、しかしその心は変わらず、医学生のもの」

M8『クリステルからの手紙』

クリステル：Mon cher (モン・シエール)

愛するルベン

元気ですか

昨日の手紙は 届いていますか

わたしは平気 心配しないで

わたしは今日も 仕事を頑張ってる

一日もはやく あなたが

無事に帰ってきますように

わたしは ここで あなたを

強く 抱きしめる

クリステル、書き上げた絵葉書にキスをする、配達員に渡す。

屋内、カフェ・フーケッツ (Le Fouquet's)、営業が終わった時間帯の夜

1899年創業という老舗のカフェ、フーケッツ。シャンゼリゼとジョルジュ・サ

ンク通りが交差する所にある。

ミ・フーケ、という名は、創業者のルイ・フーケ (Louis Fouquet) に由来する。数々の映画スターが訪れたことでも知られ、パリの中でも屈指のカフェであるジル・ド・レ「さて、シャンゼリゼ通りのパリで今一番いけてるカフェ・フーケツ、

戦時中の今は、政府に協力して食料品を戦場に送るなど、軍への支援も行っている。

やり手のオーナーのルイ・フーケ、クリステルの評判を聞きつけ、クリステルは「特別なお仕事」で呼び出された」

ルイ・フーケ、クリステルを出迎える。

フーケ「おお、クリステルさん、よく我がカフェ・フーケッツまで来てくれたね！」

クリステル「いいえ、フーケさん、わたしでお役に立てるのであれば。

でも、わたしみたいな女が、お手伝いして大丈夫なの？」

フーケ「おお、クリステルさん、もちろんだ！」

M9『新しい支配者』

フーケ「長引くこの戦争 いまこそ

フランスはひとつになり 戦わなければ

士気は下がる一方

それを解決する方法

君みたいな美人なら

百人力さ

クリステル「わかった、何をしたらいい？」

フーケ「写真を撮らせてほしい」

フーケ「塹壕で戦っている 兵士たちを

君で写真で 元気づけたいんだ

クリステル「なるほど」

フーケ「それには特別な写真がある」

クリステル「つまりそれは」

フーケ…ヌー———————ウドオ

クリステル「ヌード。えっヌード？」

フーケ…クリステル、君は

苦しむ兵士の聖母マリア

優しくさえずり癒すカナリア

安らかに天国へ導いて

そのために君の力を貸して

ジル・ド・レ「(NON—NON—)いいの？ そんなことして！」

クリステル「ルベンだつて戦つてる。いいよ、美人に撮つてね」

フーケ「(写真家に呼びかける)おい、カメラを貰ったぞ、撮らせてもらえ！」

クリステル、連れていかれる。

フーケ…今は混乱の時代

モラルなんてあったもんじゃない

なんでもやってやれ

全て金に替えてやれ

貴族でも農民でもない者が

新しい支配者となる

やがて新しい時代はくる

俺の時代が

【7】 1918年7月

屋外、西部戦線・マルヌ☆塹壕、昼

ルベン、塹壕☆中でハガキを鉛筆で書いている。

M10『ルベンから☆手紙』

ルベン：Ma Chère (マ・シエール)

愛する クリステル

今日も手紙を ありがとう

毎日 君を想っている

小包を ありがとう

若鶏は素晴らしい味

お菓子もおいしい

新鮮なままでした

何を書いたら いいのだろう・・・

まだ戦闘は始まってはいない

毎日 同じこと☆繰り返し

マルヌはとても天気がいい

まるで戦争中だなんて 嘘みたい

昼も夜も塹壕の中

毎日 同じことの繰り返し

ひたすらドイツ軍を眺めている

向こうも僕らを眺めている

たまに話し声や 笑い声が聞こえる

手を振ってみると 振り返してくる

僕らは 同じなんだ

同じ 人間なんだ

僕は兵士として

果たすべき務めを

果たせる気が しない

はやく君を 抱きしめたい

パリのクリステル、ルベンからの手紙を読み、手紙にキスをする。

【8】1918年8月

屋内、カフェ・フーケッツ (Le Fouquet's)

ジル・ド・レ「1918年8月、クリステルの写真は、大変な評判となった」

再びフーケの呼び出しに応じるクリステル。
見守るジル・ド・レとベラ。

フーケ「クリステル、君のあの特別な写真を見て、
是非とも会いたいと言っている方がいる」

クリステル「誰？」

クリステルに大きな箱を手渡すフーケ。

フーケ「驚くなよ。ジャン・バティスト・フランソワ・ジョゼフ・ド・ロジエ伯爵
だ」

クリステルが箱をあけると、そこには伯爵からクリステルに贈られた舞踏会用
ドレス。

クリステル「わたしを！？」

フーケ「貴族の連中が、舞踏会を開催する。君を呼びたいそうだ・・・非公式に」

クリステル「なるほど、秘密のお遊びってことか」

フーケ「多少癖のある方ではあるが、あとは君の腕次第、うまくいけば大出世」

クリステル「結婚を約束した人がいる☆」

フーケ「彼はどこに？」

クリステル「マルヌの塹壕で国のために戦っている」

フーケ「そいつは素晴らしい！ 泣ける！ しかし、彼が戻らなかったら？」

クリステル「それは考えないようにしている」

フーケ「君の人気だって永遠には続かない。これは君のチャンスなんだ。それに、とても言いにくいのだが、」

クリステル「何？」

フーケ「シルク・プトレマイユのヴァロンタン団長と、名前はきかなかったが、すごくくねくねしている女が、俺を訪ねてきた。君を探している」

クリステル「嘘でしょ・・・！生きてた☆？」

フーケ「だからね、君はすぐ、安全な場所、隠れたほうがいい」

クリステル「（動転している）わかった、いく」

ジル・ド・レ、クリステルに合図を送り続ける。

クリステル「（動転している）あいつが追ってくる」

ジル・ド・レ「(NON)」

クリステル「どうして反対するの？」

ジル・ド・レ「虫の知らせってやつだ」

クリステル「蚤の心臓なんだから

心配しないで、うまくやるから」

ベラ「きた、きた、きたああ、待ってたこの時がきたわ！

ああ、あたしには見える、シルクのお布団、金色の首輪、

あたしを羽の扇で仰ぐお団子頭☆メイドたち

さ、いくわよ相棒！」

クリステル「・・・過去☆罪が、追いかけてきた」

M10. 5 『最後 ♪ 笑う Reprise』

クリステル…最後に笑う者がもつともよく笑う者

(わたしは…)

わたしはね…)

わたしは最後 ♪ 笑うよ

ベラ「(クリステルに) ミヤ？」

クリステル「おいで、ベラ！」

ジル・ド・レ「迎えの車に乗り込んで、着いた先は、とんでもなく大きいお屋敷だった！」

M11『秘密の舞踏会』

もの好きな貴族たち…我らの栄光

煌めきの残照

いまひとたび

シャンデリアに灯せ

伯爵…過去の亡霊となりし我ら

今宵はただひたすら

快樂に身を委ね

乱れに 乱れ尽くせ

M、続いている。啞然としているクリステルたちに伯爵近づいてきて。

クリステル「（カーテシー）伯爵様」

伯爵「私が話しかける前に話しかけるな」

ジル・ド・レ「伯爵は、クリステルを上から下まで、なめまわすように眺めた」

伯爵「さすが、フーケは目利きの商売人だな」

クリステル「売られた・・・？」

伯爵「これからは、その髪一本、爪一枚、全て私のものだ」

伯爵、グラスを鳴らす。

伯爵…ご注目！ 皆さん、夜は長いが人生は短い、今宵の余興を…覧にいらっしゃい

マドモアゼル・クリステル・ルノー

もの好きな貴族の男1…これはこれは
卑しい身分の女

も☆好きな貴族の男1…男を手にかけ

ここに逃げてきたらしいとの噂

も☆好きな貴族の女2…まあ 怖い

殺人犯を間近でみたのは初めて

もの好きな貴族たち…なんて刺激的！

だが 明日にはなされているだろう

もの好きな貴族たち…うつくしきものみにくきもの

相反(あいはん)するものたち

色鮮やかに混ざり

淫らなほど甘い毒の味に

酔いしれ 痺れながら

溺れよう

ジル・ド・レ「クリステル帰ろう、ここは危険だ」

伯爵「部屋に連れていけ、蚤一匹外に出さないように」な！

フランソワーズ「仰せのままに、伯爵様」

クリステル「わたし、帰る」

フランソワーズ「もう遅い、代金は支払い済みです」

ベラとジル・ド・レとともに部屋に閉じ込められる。鍵がかかる音。
フランソワーズ「クリステル様は、旦那様☆お部屋へ」

クリステル、連れていかれる。

ベラ「素晴らしい夜、あたしたちの勝利よ！ 血とミルクで乾杯しましょ」

ジル・ド・レ「（ドアを叩き）開けろ！ 誰か！」

ベラ「何騒いでいるの？ いいおうちのペットって軟禁されているものでしょ」

ジル・ド・レ「逃げ出さないと、今すぐにだ」

ベラ「ジル・ド・レ、現実をみなさい！

変態の貴族と、なにもない戦争帰りの兵士、
どっちがあたしたちを幸せにすると思っているわけ？」

ジル・ド・レ「医学生だろ！」

ベラ「変態の貴族よ！ 変態は頭がおかしいけれど、金払いがいいのよ！」

ジル・ド・レ「これじゃまたサーカス団でガラス瓶のなかにいたときとおなじ、
今じゃクリステルも見世物になったただけだ！」

ベラ「もう知らない、あたしひとりで乾杯するんだから！」

ベラ、怒って去る。

遠くで伯爵に罵られるクリステルの叫び声。

ジル・ド・レ「クリステル！ 何が起きているんだ！ クリステル！」

フランソワーズ「おお嫌だ、蚤！」

フランソワーズ、ジル・ド・レを叩く。

ジル・ド・レ、気絶する。

フランソワーズ、ジル・ド・レを投げ捨てる。
倒れたままのジル・ド・レ。

【9】1918年8月

屋内、伯爵の屋敷の地下、蚤の舞踏会

セクシーで粋な蚤女、倒れているジル・ド・レに近づく。

M12『地下室の舞踏会』

粋な蚤女：あんた大丈夫？

ジル・ド・レ「うう・・・この屋敷の蚤か」

粋な蚤女：あんた　ジル・ド・レだろ

ジル・ド・レ「幸運に恵まれて、死ねたのかと思ったけど、違ったようだ」

粋な蚤女：この屋敷にいる蚤たちも　いま

舞踏会を開いてるんだよ

みんな　あんたと同じサーカス団から抜け出してきた

ほら　おいづよ

ジル・ド・レ「せっかくだが、遠慮しておく」

粋な蚤女：顔を出してやってくれよ

みんな　あんたとクリステルのファンだよ

みんな　あんたらのお蔭で

自分だって　跳べるんだって

思い出せたんだ

ジル・ド・レ：跳ばなければよかった

粋な蚤女：どうして？

ジル・ド・レ：この世は　知らなへていゝことばかり

粋な蚤女：寂しそうだね

粹な蚤女「ねえ・・・あたいを抱いてもいいよ・・・」

ジル・ド・レ「俺、そういうのは駄目なんだ」

粹な蚤女「潔癖だねえ、・・・」

粹な蚤女「欲しければクスリもあるよ

楽になれるよ

ジル・ド・レ、蚤女から手渡されたクスリを飲む

トリップ感がジル・ド・レを包む

ジル・ド・レ「これはいったいなんだ？」

粹な蚤女「害虫駆除の毒さ

死の世界に近付くことで

味わえる スリルと快楽を

「さあ！」

M、毒による幻想シーン、ジル・ド・レが人間化してクリステルと踊る

蚤たちの舞踏会、その群舞

(インスタがしばらく続いて、それから)

ジル・ド・レ「クリステル！

クリステル！

俺達は逃れられない

誰かに翻弄され続ける生き方

力尽きるまで踊らされる生き方

＋蚤コーラス「乾杯したいさ 血とシルクで (アーアーアーアー)

踊りやめたいさ 自分の方で (アーアーアーアー)

なのに俺達は 回り続ける (アーアー 回り続ける)

ジル・ド・レ：いつ果てるとも知れぬ 舞踏会の中づ (アーアーアーアー)

そうだ！

この「そうだ」と同時に舞踏会が突如止まり、夢が醒めていく。気付けば、かたわらには粹な蚤女だけ。

ジル・ド・レ：瓶の中から サークスから 抜け出て

それでもまだ 踊り続けてる

そんな暇は 俺にはないのに

一生があまりに短すぎるのに

人間にとつての薬物か酒のように、毒をあおりつづけるジル・ド・レ。

【10】1918年9月

屋内、パリ・伯爵の屋敷内クリステルの部屋、朝

精神を病みつつあるクリステル。

ジル・ド・レ「1918年9月、秋がきた。軟禁状態が続いている。ルベンからの手紙が途絶えた。」

クリステルは心を病んで、一日中虚ろに
窓の外の街路樹が色づく☆を眺めている、
伯爵から呼び出されない時間は。
俺はやるせなくて、毒を飲み続け、いつも酔っぱらっている」

クリステル「ジル・ド・レ、ルベンはどうしているんだろう
わたしからの手紙、届いている☆かな」

ジル・ド・レ「毒を飲んでいる」どうせ俺なんかなにもできない」

クリステル「それともわたしのことなんか、もう忘れてしまったかな」

ジル・ド・レ「毒を飲んでいる」俺なんか、俺なんか、俺なんか」

クリステル「それとも・・・」

ベラ「鬱陶しいわね！死んだと思うなら死んだのよ！

命あるもの、いつかは死を迎えるって、知らないの？

ジル・ド・レ！毒ばっか飲んで、毒浸りになるのはやめて！」

ジル・ド・レ「酔えないんだ。ひっく」

クリステル「ベラ、怒らないで・・・」

ベラ「毎日こいつらと閉じ込められて気が狂いそうよ！うぎーバリバリ（壁紙）」

ルベンにいつも通り手紙を書くクリステル。

クリステル： *Mon cher* (サン・シヤール)

Mon cher (サン・シヤール)

愛する人

どうしてるの

元気なの

わたしの手紙は 届いているの

わたしは全然 平気じゃない

何をしても不安で心配

あなたはいつも 気づいているの

思いは募るのに

思い出は薄れてく

はやく あなたを

抱きしめたい

Mon cher (サン・シヤール)

愛する人

どうしてるの

お願い、返事を書いて

言っつゝ 僕は元気だって

クリステル、鈴を鳴らすと、メイド・フランソワーズが入ってくる。眼鏡をかけている。

フランソワーズ「お呼びでしょうか」

クリステル「これ（手紙）出して」

フランソワーズ

「またですか、返事もこないのに」

クリステル

「外にでたい・・・」

フランソワーズ

「いけません」

クリステル

「（半狂乱）ここから出して！！ 出してよおお！！」

フランソワーズ「何度でも申し上げますが、旦那様には、クリステル様にはいつも

お部屋の中にいていただくようにと伺っております」

クリステル「あの人、わたしを、朝まで鞭で打つの・・・！」

フランソワーズ「ええ、旦那様は大変クリステル様を可愛がっていらつしやると伺っております。

手紙はいつものように旦那様に秘密でお出ししますので、
どうか落ち着かれてくださいませ」

M 13. 5 『どこにいるのReprise』

クリステル..死んでしまいたい

ジル・ド・レ もういいでしょ

OUI って言ってよ おねがいよ

跳びたつたつもりだった

幸せになろうとしただけ

どんなに頑張っても

意味がなかった

こんなはずじゃなかった

死んでしまいたいの

クリステル、伏して泣く。

ジル・ド・レ「この時ほど強く思ったことはなかった。

なぜ俺には、彼女を抱きしめる力強い腕がないのだろう。

涙を拭いてあげることすらできない、

優しい言葉をかけてあげること」

フランソワーズ「もう失礼してよろしいですか？」

ジル・ド・レ「だけど、俺にしかできないことがあった。

俺は毒に満ち、老いて軋む体で、踏み込んだ」

ジル・ド・レ、大きく跳躍し、フランソワーズへ跳び、く。

ベラ「この時ジル・ド・レは、最も高く、最も美しくジャンプを跳んだ、それはまさに、

高跳びのスターと言わしめるものだったわ」

ジル・ド・レ「ベラ、クリステルを頼む」

ベラ「何してる☆、お前」

ジル・ド・レ「俺ちよつといってくるよ、戦場」

ベラ「そんなことしたら今度こそ死ぬわよ！」

む。
ジル・ド・レ、フランソワーズの持っている、ルベン宛の手紙の中に入りこ

ジル・ド・レ「すぐ戻る」

ベラ「バカ！ ああバカ！ 蚤のくせに！」

ジル・ド・レ「蚤さ。蚤だけど、無力じゃない。わかったのは君のおかげさ、ベラ」

ベラ「お前がいなくなったら誰があたしの話し相手になるのよ！

バカ！ジル・ド・レのバカー！」

ジル・ド・レ「俺はパリからマルヌへ、郵便配達されていった！

長く荒い旅路により、足は一本折れ、右の羽はちぎれたが耐え忍ん

だ、

やがて、爆撃の音が聞こえてきた！」

爆撃音。

ジル・ド・レ、パリからマルヌへ、郵便配達されてゆく。

【11】1918年9月

屋内、野戦病院、朝

遠くに爆撃音。ルベン、診察室の椅子に座る。

看護師、入ってくる。

なお、作中には描かれていないが、ルベンは塹壕戦の途中で休暇があり故郷のソメイユに

帰省し、故郷の惨状を目撃している。

看護師「ルベンさん、調子はどうですか」

ルベン「・・・昨日と同じです」

そこへせわし気な医者、看護師に。

医者「彼は相変わらずかい」

看護師「昼間は無気力でぼんやり、夜はいつもひどく怯えています。

典型的なシェルショック、戦争神経症ですわ」

医者「（ルベンに）あんたにはすぐ、出て行ってもらわないとならない。

ベッドは限られているし、兵士はあとから担ぎこまれてくる。

紹介状を書くから、故郷でたっぷり休養するんだ、いいね」

医者、せわし気に去る。

看護婦「ルベンさん、故郷は？」

ルベン「僕には、帰るところがない」

看護師「え？」

ルベン 「ドイツ軍にやられてた」

看護師 「ああ・・・神様」

ルベン 「でも、僕も殺したんだ。たくさんたくさん・・・たくさんの人を・・・
そしてそれを・・・楽しいと、感じていたんだ」

看護師、ルベンの背をなげる。

看護師 「祈りましょう」

ルベン 「祈る・・・？」

看護師 「祈りましょう。明日が見えなくても」

ルベン 「祈る・・・？」

M14 『故郷』

ルベン：ふるさとへは

みんなが家族だった
小さな教会があった
春はリンゴの花が咲き
秋は小麦で金色に輝いた

ふるさとへは

男たちがいなくなった
野蛮人どもがきて
女たちの胸を切り取り
それを口に突っ込んだ

子供らの両腕 両足 切り落とされ
娘たちは犯され
みな 火にかけられた
村は金色に輝いた

小麦ではなく 燃え盛る火で

あの火の海

喰から離れない

忘れたいのに

忘れられない

僕の故郷(ふるさと)

看護師：祈りましょう

祈れないときは

眠りましょう

眠れないときは

静かに歌を口ずさんで

いつかこの苦しみは終わる

ルベン：この苦しみは終わるのか？

看護師：いつか

ルベン：いつか

ルベン・看護師：いつかこの苦しみは

終わると・・・

看護師「手紙がきているわ。ここ✎置いておくわね」

看護師、ジル・ド・レの入った手紙を机の上に置く。

看護師、去る。

ジル・ド・レの入った手紙、ひとりでに動いている！

ジル・ド・レが中で暴れているのだ！

ルベン「なんだ？なにが起きているんだ？」

ジル・ド・レ「医学生め！手紙を読めー！ー！」

ジタバタするジル・ド・レ。
跳ね回る手紙。

ルベン、手紙を手取る。
ルベン「クリステル！」

手紙の封を切るルベン。
飛び出すジル・ド・レ！

ルベン「うわっ虫が入ってたのか！」

ジル・ド・レ「ああああ、腰が痛い！ 中年特有の疲労感！」

ルベン「君も大変だったな、虫くん」

ジル・ド・レ「まったくだ、あつ！ 奇跡的に会話が成立した！」

ルベン「（手紙を読み）ああ、クリステル・・・君は僕を忘れてなかった。
帰ろう、帰らなくては、君のいるパリに！」

ジル・ド・レ「やれやれ、よかったよその心境になってくれて、よし、パリだ！」

ルベン「手紙の住所が、伯爵の屋敷になっている・・・」

ジル・ド・レ「そこから、クリステルを助け出してくれ！」

ルベン「クリステルは、いい人をみつけたんだ・・・」

ジル・ド・レ「いや全然いい人じゃない」

運転手「ムシューラヴァオジェエ、お迎えにあがりました」

ルベン、わずかな荷物を持って野戦病院を出る。運転手がルベンを迎えにくる。

ルベン、軍用車の運転手に、

ルベン「ソメイユ村でおろしてください」

ジル・ド・レ「ええ!？」

運転手「パリでなくていいんで?」

ルベン「はい」

ジル・ド・レ「おいおいおいおい」

ルベン「・・・終わってしまった。すべて・・・」

部屋を出るルベン

ジル・ド・レ「嘘だろう!!! 嫌だ! パリに、パリにいつてくれー!!」

ルベンとジル・ド・レ、ソメイユ村へ。

M 14. 5『見ていない』

クリステル&ルベン: *Le silence, le silence, le silence partout*

(読み: ル・シロンス ル・シロンス ル・シロンス

パルトウ=静か、静か、どこも静か)

Le silence, le silence, le silence partout

Le silence, le silence, le silence partout

Mais non...!

我々は何をしている

ガラス瓶に阻まれている

外に出たいのに 出られない

希望は 瞬時に 絶望へ

ジル・ド・レ.. 見ているようで なにも見てない
本当の世界を

ルベン…僕は兵士として

果たすべき務めを

果たせなかつた

君を失つて残ったのは憎しみ

ジル・ド・レ..知ってるようにで　なにも知らない
 本当の人生を

クリステル..最後に笑う者がもつともよく笑う者
でもこの世界に愛などなかった

ジル・ド・レ&クリステル&ルベン.. NON!

Voilà 而已

Voilà 而已

Voilà tout le monde!

Voilà 財止

Voilà 財子

Voilà tout le monde!

Sautez 炒め

Sautez 炒め

Sautez allez-y! Allez-y! ㄱㄱ!

Allez-y! ちあ!!!!!!!!

Oui (そう)

C'est la vie (これが人生)

ジル・ド・レ：思い切り跳びさすれば
ゆけるのに

天井のない空へ

でも もう 誰も 空を見ていない

【12】1918年12月

屋内、パリ・伯爵の屋敷内クリステルの部屋、夜

『あら野の果てに』音楽とともにベラ。

ベラ「1918年12月、戦争が終わって、冬がきた。大通りに聖歌隊の歌が流れている。」

今日は神様が生まれた日らしいけど、

まあ、どうでもいいわね、あたしは信じないわ。

だいたい、神様がいたとしたら、どうしてもっとみんなが

幸せになれるように世界をつくらなかったの？

あんた随分センスないんじゃない、神様？

哀れなクリステルは毎日、泣いて暮らしている」

クリステルの部屋の窓に、コツコツと何か当たる音。

窓に駆け寄るベラ。

なんとそこに、片目がつぶれ、ボロボロで姿は弱々しいが、ジル・ド・レ！

ベラ

「お前、ジル・ド・レ、の亡霊？」

ジル・ド・レ「ベラ、遅くなった」

ベラ「あたし、夢みてるの？ ジル・ド・レ！ 大変、傷だらけじゃない！」

ジル・ド・レ「医学生もいる」

ベラ「どうやって連れ戻した☆？」

ジル・ド・レ「俺は何もしていない、医学生☆意志さ」

窓の下にルベンがいる。

クリステル、部屋にはいつてくる。

クリステル 「どうしたのベラ」

ベラ「(クリステルに) ミャーオ! ミャ~~~~~~~~オ!」

クリステル 「そんな大騒ぎして」

ベラ（クリステルに）ミヤーオ！ ミヤ〜〜〜〜〜オ！」

クリステル、窓に近寄る。顔に精気が戻る。

クリステル「ジル・ド・レ？ まさか、ジル・ド・レなの？」

ジル・ド・レ「OUT、と言いたいけど、もうその力がない」

ルベン、クリステルのいる二階の窓辺によじ登る。

永遠と思われた八か月ぶりの再会、お互いの変わり果てた姿。

クリステル 「嘘でしょう……」

ルベン 「クリステル、僕☆天使」

クリステル「ああルベン……生きていたんだね……！」

ルベン「僕はもはや君に相応しくない、君の愛から逃げ出そうとした」

クリステルールベン、それを言うならわたしだって、あなたの愛を疑った」

ルベン「だけど、……僕は、君と☆約束を果たし^てきた」

フランソワーズ、ドアにノック。

フランソワーズ「クリステル様、旦那様がお呼びです」

クリステル「（フランソワーズに）わかった」

フランソワーズ「あと、先ほど不審者かがお屋敷に侵入したようです」

クリステル「（フランソワーズに）それは大変だ」

フランソワーズ「そちらにいたりしませんか？」

クリステル「（フランソワーズに）どうしてそんなことが思いつくの」

フランソワーズ「クリステル様、お部屋に入ってよろしいでしょうか？

お手紙のお相手がそこにいるのでは？」

フランソワーズ、立ち去らない。

クリステル

「わたしたちが出会ったあのダンスホールにいて」

ルベン「クリステル」

クリステル「そこでわたしたち、出会いなおそう」

クリステル、窓越しにルベンに手のひらを重ねる。

クリステル「もう行って！」

ルベン、飛び降りて、駆け去る。

フランソワーズ、ノックをせず、部屋に入ってくる。

フランソワーズ「やはり、わたくしの勘は正しかった。

あなたのような淫らな女をお屋敷にいて、旦那様は気が違ってしまった。

だいたい、クリステル様とお話していると、いつもなんだかとても・・・痒くなってくる。

（両腕をまくると蚤、噛まれた痕だらけ）

ベラ「わつめちやくちや蚤に噛まれてる」

フランソワーズ「伯爵家に使えるメイドが、こんな身分の卑しい女にへりくだらなくてはならないという

プライドの傷つきによって、蕁麻疹が出た、違いありません」

クリステル「出ていくよ、これ以上、自分の心に嘘はつけない」

フランソワーズ「いいえ、ここからは出しません、これが旦那様にいただいたわたくしの仕事です」

クリステル「新しい時代がくる。あなたもあなたの幸せを探して」

ジル・ド・レ「そ☆とき、ベラが、フランソワーズ☆顔面をめがけて飛び掛かった！」

ベラ「ミャーーーーー！！！」

フランソワーズ「この、性悪猫！ 離しなさい！ 離しなさいったら！」

フランソワーズの眼鏡が吹き飛ぶ。

フランソワーズ「眼鏡、わたくしの眼鏡！」

フランソワーズ、眼鏡を探す。

クリステル「ジル・ド・レ、ベラ、いこう！」

ベラ「ジル・ド・レ、乗って！」

クリステル、ベラ、ジル・ド・レ、伯爵の屋敷からメゾン・ド・ラ・レゾンへ逃げていく。

さらに、伯爵の屋敷にいた蚤たちもついてくる。

ジル・ド・レ「俺をのせたベラとクリステルは、メゾン・ド・ラ・レゾンへ向かって、

冬のシャンゼリゼ通りを疾走した！

そしてその後ろには、かつてクリステルの血を吸った

100匹が繁殖して増え、伯爵の屋敷に潜んでいた

100万匹の蚤が跳びだした！

サーカス団から跳び出したときの、100万倍の喜びで！

クリステルを母と慕う100万匹の蚤は、

伯爵の血を吸いつくし、メイドの血を吸いつくし、

そこから三つにわかれて、一方は、

蚤のサーカスの団長とくねくね女の血を吸いつくし、もう一方は、

クリステルを売ったフーケと戦争で私腹を肥やした連中の血を吸いつ

くし、

さらにもう一方は、

俺をのせたベラとクリステルのあとに続いて娼館へ行進、

娼館の客という客の血という血を、吸いつくし、

飲みつくした！」

【13】1918年12月

屋外、ダンスホール兼娼館メゾン・ド・ラ・レゾンの前、夜

メゾン・ド・ラ・レゾンの前でクリステルとルベン、再会する。

M 16 『海と太陽』

クリステル…また会えた

ルベン…また会えた

クリステル&ルベン…ふたり 出会い直せた

クリステル…この街を出ていこう

ルベン…君を幸せにする

クリステル…あなたを幸せにする

クリステル&ルベン…一生にかけて誓う

ふたりで この街を出て

遠く遠く どこかへ

海と太陽が交わる場所で

永遠を みつけよう

クリステル「ジル・ド・レ、いこう」

ジル・ド・レ「(NON)」

クリステル「どうして？」

ジル・ド・レ「俺の命の終わりが近づいてきている、君にそれを見せたくない」

ルベン「クリステル、はやくいかないと、最後の汽車がいつてしまう」

クリステル「ここでお別れなんだね？」

ジル・ド・レ「(III)」

クリステル「ありがとう、大好きな、たったひとり☆友達」

ジル・ド・レ「(III) 離れていても、いつもいつも、そばにいる」

クリステル、ジル・ド・レに投げキスをする、春頃のように。

クリステルとルベン、去る。

【14】1918年12月

屋内、ダンスホール兼娼館メゾン・ド・ラ・レゾン、夜

ジル・ド・レとベラ。

ジル・ド・レ「ついていかなくていいのか？」

ベラ「あたし、パリジェンヌなのよ。田舎なんて、だいきらいよ」

ジル・ド・レ「結局俺、クリステルには何もしてあげられなかったな」

ベラ「何言ってるの！？ 人間なんか、やってやりすぎなのよ！」

ジル・ド・レ「悪かったな、ベラ」

ベラ「まったくくだわ。あたしって、案外、お人よしなのね」

ジル・ド・レ「俺たちも解散かな？」

ベラ「あら、まさか！」

ジル・ド・レ「でも俺、もう、なにも見えないんだ」

ベラ

「（ジル・ド・レの死期を悟っているが）大丈夫よ、あたしがいるじゃない、

また、あたらしい、売れる娘を探すのよ！

もつとすごいお屋敷で、人間たちを操って、とても・・・とても素敵な暮らしをするの！

あたしたち、・・・次はもつとうまくいくわよ！」

ジル・ド・レ

「ふふ、そうか・・・まったく、懲りないやつだな・・・」

ぐラ：à bon chat, bon puce. (ア ボン シヤ、 ボン ピュス)
あひ ねいしやをさく 「やう猫、だやう猫や」

ジル・ド・レ&ぐラ：だひん

幾だdomnant-donnant (ジナハジナハ)

サハ アハシ ナーハ

みんち むぢふ

幾のdomnant-donnant (ジナハジナハ)

幾のdomnant-donnant (ジナハジナハ)

幾のdomnant-donnant (ジナハジナハ)

domnant-donnant

domnant-donnant

domnant-donnant

domnant-donnant

パリの聲の場すゑが われらのおうち

そこへ、ブリキ、悲鳴をあげながら。

ブリキ「いったいぜんたい、どうなっているんだ、娼館の客が、

みんないつぺんに、おっ死んじまった。

おいらは悪い夢でもみてんのか？

やや！・・・ベラ、ベラ、ベラじゃないか！！」

ジル・ド・レ「うわっブリキのおやじ！」

ベラ「そういえばこんな人、いたわね」

ブリキ「こんなに長くどこにいったんだ。ん？ 蚤だ！ 殺す！！」

ベラ「やめて！！」

ブリキのおやじがジル・ド・レをつぶそうとすると、ベラがブリキのおやじを引かく。

ブリキ「いたあい！！！！！！」

ベラ「みんな、やっちゃって！」

ジル・ド・レ「そして、100万匹の蚤は最後に、ブリキに襲いかかり、ブリキの血を吸いつくした」

「100万匹の蚤の残党が、ブリキに襲いかかり、ブリキの血を吸いつくす。
ブリキの断末魔。」

ジル・ド・レとベラに照明。

ベラ「ジルドレ！…ジルドレ？」

ジル・ド・レ「俺はベラによってブリキのおやじから命拾いしたわけだが、
まさにちょうどその時、俺の寿命がつかた」

M18『最後に笑う者が最もよく笑う者』(ジル・ド・レ+全篇)

ジル・ド・レ：メロウして

俺は 死んでいく

なるほど

これが死ぬ、という感じか

過ぎし日々が光の速さで

目の前を渦巻いて、流れてく

クリステル：この世に生まれ落ち

ベラ：自由を得て

フーケ：友を得て

ルベン：恋をした

ジル・ド・レ+団長：どの瞬間も素晴らしかった

ジル・ド・レ+粹な蚤女：だけど それもおしまい

ロジエ伯爵：醜いもの

フランソワーズ：愛しいもの

ジル・ド・レ：そのひとつひとつのキスを贈り

やがてく抱きしめよう

コーラス：さらば 愛しい世界よ

ジル・ド・レ：俺は思うとおり 生き抜いた

コーラス：この世は 美しい
生きる価値がある

ジル・ド・レ
そして永遠の闇が
やってくる・・・

全員：さあ天国の門よ、開け、
この小さな蚤のために

もう行かねばならない
この小さな蚤のために
A h・・・ A h・・・ A h・・・
A h・・・！！！

ジル・ド・レ：だが許されるなよ

全員：最後に笑う者が最もよく笑う者

ジル・ド・レ、笑っている。

Fin.

M01 静かな蚤たちの歌

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

「ジル・ド・レ」

♩ = 122

Em

6

7

5

Em

F#11

B

D#

9

A Female :

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Male :

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Em

F#ø

E7
G#

Am

M01 静かな蚤たちの歌

13

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

C A F# B+7

17

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Em D# D A C#

21

Mais non Mais non

Mais non Mais non

CΔ7 Am9 Em G B F#

M01 静かな蚤たちの歌

[B]

25



Em6 Em Δ 7 Em11 Am7
E

[C]

29

い し だ た み う す ぐ ら い パ リ の ま ち



Em C Δ 7 G A

33

お れ ま が り ど ぶ く さ い わ き み ち



Em C Δ 7 G A

37

そ の ど こ か に 見 え て く る



Gm Eb Δ 7 B \flat C

M01 静かな蚤たちの歌

41

そ れ は サ ー カ ス シ ル ク プ ト レ マ イ

そ れ は サ ー カ ス シ ル ク プ ト レ マ イ

G D B D# F 7(#11)

45

D ♩ = 160

ユ —

ユ —

Vln

Em Bb

49

Gb B7

53 **E** キャスト①:

ラ イ オン か ぞ う か

Em C7(#11)

ク マ か ト ラ か -

F#ø F7(#11)

61 キャスト②:

ほ の お か ブ ラ ン コ か

Em C7(#11)

65 キャスト③:

つ な わ た り か そ の ど れ

F#ø F7(#11) E4 Em

M01 静かな蚤たちの歌

69

も が た だ も の じ ゃ な い

Am11 D7(9) $\frac{D^{\#o}}{G}$ G C Δ 7

73 全員：

そ れ は サ ー カ ス シ ル ク プ ト レ マ イ

そ れ は サ ー カ ス シ ル ク プ ト レ マ イ

G/D B/D# F7(#11)

77 *accel.* [F] ♩ = 180

ユ - Voi - là Voi - là

ユ - Voi - là Voi - là

Em E7(9)

M01 静かな蚤たちの歌

81

Voi - là tout le monde!

Voi - là tout le monde!

Am + 6 + 5

85

Voi - là Voi - là Voi - là tout le

Voi - là Voi - là Voi - là tout le

D7(9) b8 b8 b8

89

monde! Saut - tez Saut - tez

monde! Saut - tez Saut - tez

G + Δ7 6 F(#11)

M01 静かな蚤たちの歌

93

Saut - tez Allez - y! Allez - y!

Saut - tez Allez - y! Allez - y!

F#ø B

97

Allez - y! Allez - y!

Allez - y! Allez - y!

B7 Em Bb

101

G キャスト④:

見よサーカスのテントの

F Em

M01 静かな蚤たちの歌

キャスト⑤：

105



な か む す う の ふ し ぎ な び ん の

キャスト⑥：

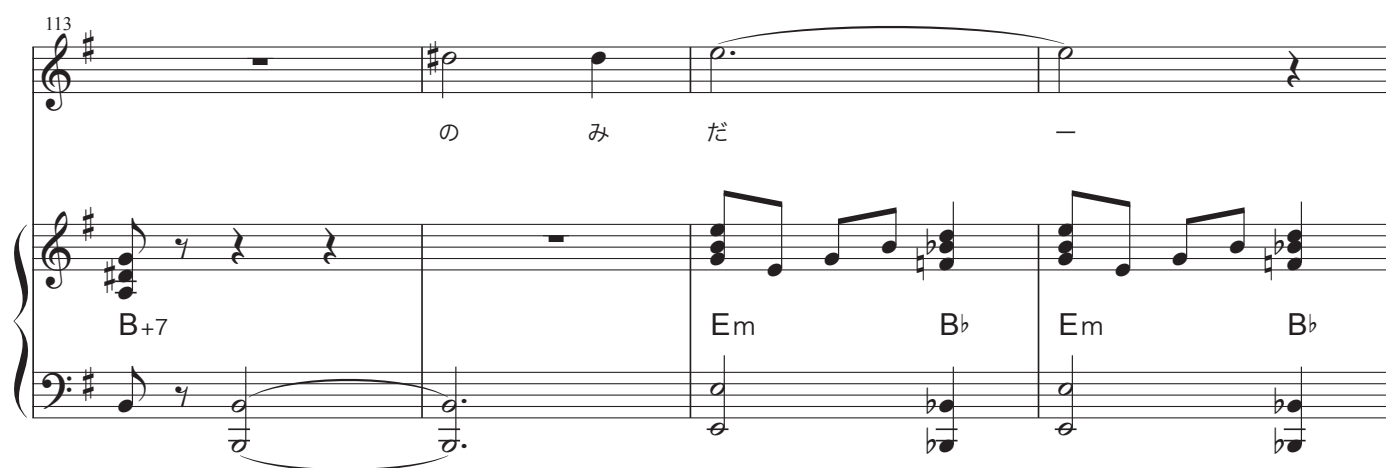
109



な か そ れ は な ん だ そ う だ

E G# Am A#°

113



の み だ

B+7 Em Bb Em Bb

M01 静かな蚤たちの歌

H 全員：

117

の み だ こ の も の が た り の

の み だ こ の も の が た り の

Em F#ø E7/G# Am

121

し ゅ や く の ご と う じ ょ う さ

し ゅ や く の ご と う じ ょ う さ

C A F# B7

125

の み た ち は な に を

の み た ち は な に を

B+7 B7/A G#m7 C#7

mp cresc.

mp cresc.

mp cresc.

M01 静かな蚤たちの歌

129

し て い る ガ ラ ス び ん に は ば

し て い る ガ ラ ス び ん に は ば

G#m7 C#7 Am7 D7

133

ま れ て る そ と に で た い の に で ら

ま れ て る そ と に で た い の に で ら

Am7 D7 Bbm7 Eb7

137

れ な い の み き ぼ う は

れ な い の み き ぼ う は

Bbm7 Eb7 D f Gm

M01 静かな蚤たちの歌

141

しゅん じ に ぜ っ ぼう

しゅん じ に ぜ っ ぼう

D Gm B \flat 7 A \flat 7 G \flat 7 F 7(#11)

I

145

NON!

NON!

Em F \sharp 0 E G \sharp Am B4

J

149

Voi - là 見 よ Voi - là 見 よ

Voi - là 見 よ Voi - là 見 よ

E 7(#9)

M01 静かな蚤たちの歌

153

Voi - là tout le

Voi - là tout le

157

monde! Voi - là 見 よ

monde! Voi - là 見 よ

Am + 6 + 5 D 7(b9)

161

Voi - là 見 よ Voi - là tout

Voi - là 見 よ Voi - là tout

M01 静かな蚤たちの歌

165

le monde!

le monde!

G + $\Delta 7$ 6

169

Saut - tez Saut - tez Saut - tez Allez - y!

Saut - tez Saut - tez Saut - tez Allez - y!

F(#11) F#Ø

173

Allez - y! さ あ Allez - y!

Allez - y! さ あ Allez - y!

F#Ø B

M01 静かな蚤たちの歌

♩ = 98

177

さあ

さあ

B7

mp

181

Oui C'est la vie

186

K

Em

6

7

190

Em

F (#11)

B
D#

Vo & Pf

M02 蚤のサーカス

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 110
A

5

9

13 **B**



17



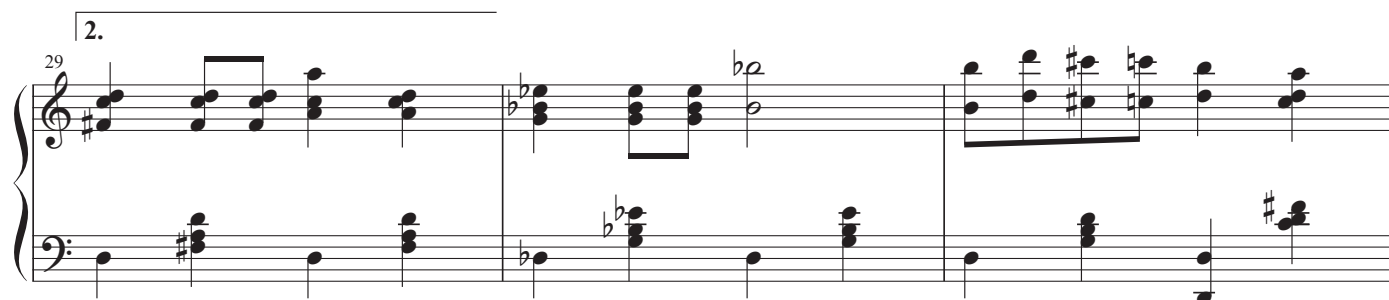
21



1. 25



2. 29



「皆様ようこそシルクプトレマイユへ」 「時は1918年のパリ」

32

「世の中は...お楽しみは必要です」 「我がシルク...蚤でございます」

35

37 $\text{C} \text{♩} = 220 \text{♪} = \text{♪}^3$

Drs

37 Cm7 Dm7 Eb7 Fm7
F G A \flat B \flat

41 **D**

そ し て こ よ い お 一 目 に

B \flat 7 E \flat E \flat 7

45

か け ま す の は ー の み の な

G \emptyset C7(\flat 9) Fm Fm Δ 7

49

か の の み た か と び の ス タ ー

Fm7 B \flat A \flat B \flat A \flat B \flat A \flat B \flat A \flat B \flat A \flat B \flat

53

そ の 名 は ジ ル ド レ

A \flat m D \flat A \flat m7 D \flat A \flat m D \flat A \flat m7 D \flat Dr roll

57

わ れ ら が スター

「気を取り直して」

Dr roll

A \flat B \flat A \flat B \flat A \flat B \flat

61

ジ ル ド レ

Fm7 B \flat B \flat 7 Fm7 F \emptyset B \flat Dr roll

Vo & Pf

M03 空へ

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

Vamp

♩ = 90

The piano introduction consists of four measures. The first measure is a whole rest in the right hand and a D-flat chord in the left hand. The second measure features an A major triad with a D-flat in the right hand and a D-flat chord in the left hand. The third measure has a D-flat chord in both hands. The fourth measure has an A major triad with a D-flat in the right hand and a D-flat chord in the left hand. A triplet of eighth notes is marked over the final measure.

5

ジルドレ： **A**

わ が は い は — の み で あ

The vocal line starts with a whole rest in measure 5, followed by a half note G4 in measure 6, and a half note A4 in measure 7. The piano accompaniment for measures 5-7 includes a D-flat chord in measure 5, an A major triad with a D-flat in measure 6, and a D-flat2 chord in measure 7.

8

る た ま ご か ら — う ま れ て — は

The vocal line continues with a half note G4 in measure 8, a half note A4 in measure 9, and a half note B4 in measure 10. The piano accompaniment for measures 8-10 includes an A major triad in measure 8, a D-flat2 chord in measure 9, and an A major triad in measure 10.

11

つかでー おとなーに なったー

$D\flat_2$
 $A\flat$ $B\flat m9$ $E\flat$
 G

14

たかとび芸をしこまれた このーシル

$E\flat$
 A $E\flat m7$
 $A\flat$ $D\flat_2$ $A\Delta 7$

17

ク プトレマイユ くにからーくへ

$D\flat_2$ $A\Delta 7$ $D\flat_2$
 $A\flat$

20

ーと わたりー せかいじゅう どこへでもー

$B\flat m9$ $E\flat$
 G $E\flat m7$
 $A\flat$

23 **B**

Vln Fl

D \flat E \flat m D \flat D \flat E \flat D \flat G \flat F Δ 7 A

p

27 **C**

そ し て ふ と 気 づ い た ー

じ ぶ ん の 人 生 の

30 **D**

ひ ど さ に ー

34

[E] ♩ = 104

37

そう 団 ちょうは さけくさ いいきでー おれをわらいー

A2 Dm6 D2 F#

40

はずかしめる_____ み じ か い お れ の じ ー ん せい こ

Dm F A F#m11 B9 D#

43

[F]

れ で い いー のー か きょう も く

Bm9 Bø E A2

46

に から く に へ とー サー カ ス はー た び を す る_____

Dm6 D2 F# Dm F

49

お れ は ガ ラ ス び ん の な か か ら そ ら を 見 上 げ

A F#m11 B9 D# Bm9 D

52

る い る ん な く に い る ん な こ と ば ー 知

G Bø E D6 F#m11

55

ら め は な の ー か お り ー ふ し ぎ な お ん が

A2 Eadd4 D6

58

く ー わ ら い さ ざ め く し ん し と し ゅ く

F#m11 A2 Eadd4

H

61

じょ — 見 て い る よ う で — な に も 見 て な い —

D69 D6 Eadd4

64

ほ ん と う の せ か い を — — 知 っ て る よ う で —

F#m11 D6 D6

67

な に も 知 ら な い — ほ ん と う の じ ん せ い を

Eadd4 F#m11 G

I

70

お も い — き — り と び さ え — す れ ば

Bm7 / / E7 A2 F#m11

73

ゆ け る の に _____ て ん じょ う の な い

D69 Eadd4 A2

76

そ - ら - へ で も だ れ も そ ら を - 見 て い な

F#m11 Dm F D A Bm7 E7(b9)
E E E

79 **J**

い

F#m9 C2 F#m9 DΔ7 C2 G6
mp

83 **K** 蚤たち：

たっ た い ち ね ん の み じ か い じ ん せ い - わ ざ わ ざ く ろ う す る こ

F#m C F#m

86

と ない さ 血 を 吸っ て 子 孫 を の こ す そ

B7 C G A \flat D \flat

89

の く り か え し - て き と う に た の し め ば - い い さ

A \flat D \flat Bm7 E

92

お れ た ち は の み - け だ か さ と は む え

F \sharp m C F \sharp m

95

ん - た か の ぞ み す る な - つ ぶ さ れ で も し た ら -

C Bm7 E7

98 L

いっ かん の 終 わ り

ジルドレ：

でも おも い き り と び さ え す れ

Bm7 E4 3 A C#

101

や め な よ 無 駄 だ よ

ば と び だ せ る の に

Dm6 A C# Dm6

104

の み の く せ に ー じ ん せ

と び だ せ る の に と び だ せ る の

A C# Dm6 A C#

107

いは しょせん ひまつぶし

に とびだせる の に

Dm6 A C# D69 E4

110

D A C# F#m9 D#ø

114

D A C# F#m9 D#ø

118

♩ = 104 団長あらわれる
accel.

♩ = 136

Freely

121

ジルドレ :

と び だ せ

AΔ7 A

Pf

M04 シャンゼリゼ通りの狂騒状態

「ジル・ド・レ」

作曲：田中 和音

♩ = 120

A

Musical notation for section A, measures 1-3. The key signature is one sharp (F#). The time signature is common time (C). The notation is for piano (Pf). The first staff is the treble clef, and the second staff is the bass clef. Chords are indicated below the bass staff: G, D, F#, Em, D, C, D7.

B

Musical notation for section B, measures 4-6. The key signature is one sharp (F#). The time signature is common time (C). The notation is for piano (Pf). The first staff is the treble clef, and the second staff is the bass clef. Measure 4 starts with a 4-measure rest in the treble staff. Measure 6 ends with a 2-measure rest in the treble staff.

Musical notation for section B, measures 7-9. The key signature is one sharp (F#). The time signature is common time (C). The notation is for piano (Pf). The first staff is the treble clef, and the second staff is the bass clef. Measure 7 starts with a 7-measure rest in the treble staff. Measure 9 ends with a 2-measure rest in the treble staff.

Musical notation for section B, measures 10-11. The key signature is one sharp (F#). The time signature is common time (C). The notation is for piano (Pf). The first staff is the treble clef, and the second staff is the bass clef. Measure 10 starts with a 10-measure rest in the treble staff. Measure 11 ends with a 2-measure rest in the treble staff.

Musical notation for section B, measures 12-14. The key signature is one sharp (F#). The time signature is common time (C). The notation is for piano (Pf). The first staff is the treble clef, and the second staff is the bass clef. Measure 12 starts with a 12-measure rest in the treble staff. Measure 14 ends with a 2-measure rest in the treble staff.

Pf

M04 シャンゼリゼ通りの狂騒状態

♩ = 240 ♩ = ♩³

14 **C**

Gm

18

E^bΔ7 A7 A^b/
D

22

Gm

26

E^bΔ7 A7 A^b/
D

30 **D**

G(#11) A^b/
D

Pf

M04 シャンゼリゼ通りの狂騒状態

34

G(#11) A \flat D

38

42

46

E C7

50

F7 B \flat Δ7 6 Δ7

Tiger Ragへ

Vo & Pf

M4.5 最後に笑う

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

A ♩ = 120

クリステル：

First system of the musical score. The vocal line (treble clef) starts with a whole rest, followed by a half note G4, and then a melodic phrase: A4-B4-A4-G4-F#4-E4-D4. The piano accompaniment (grand staff) begins with a whole rest, then plays a series of chords: Fm7/Bb, Eb13, D#13, Eb13, and Gb13 Eb13. The lyrics '今夜のあなたはラッキー' are written below the vocal line.

今 夜 の あ な た は ラ ッ キ ー

Second system of the musical score. The vocal line starts with a whole rest, followed by a half note G4, and then a melodic phrase: A4-B4-A4-G4-F#4-E4-D4. The piano accompaniment begins with a whole rest, then plays a series of chords: Eb13, D#13, Eb13, and Gb13 Eb13. The lyrics 'わたしはなんでもできるよ' are written below the vocal line.

わ た し は な ん で も で き る よ

Third system of the musical score. The vocal line starts with a whole rest, followed by a half note G4, and then a melodic phrase: A4-B4-A4-G4-F#4-E4-D4. The piano accompaniment begins with a whole rest, then plays a series of chords: Ab13, Gb13, Ab13, and B13 Ab13. The lyrics 'おどれるしうたえるし' are written below the vocal line.

お ど れ る し う た え る し

8

Ah _____

せ ー か い 中 ー の _____

F 7(#9) B \flat 13 E \flat 7(#9)

11

お ー も し る ー い は な し も で き る _____ と

A \flat 13 G13 G \flat 13 F13 B \flat 7 E E \flat 7(#9) A \flat 13

14

ー び き り い や ら し い ー こ と も 言 え る ー

F 7(#9) B \flat 13

17

し ん の お と こ ー な ら ー わ ー た し に

B \flat 13 A \flat 13 D \flat 13 B \flat 13 E \flat 7(#9) A \flat 13

B 男たち：

20

ちょうせんしてみなーよー しんのとおと

F7(#9) B \flat +7 E \flat 6 6 E \flat 6

クリステル：

23

さあー はやいものがーち

ーこー しんのとおとーこー

G \flat 69 B13 B \flat +7(\flat 9)

26

しんのとおとーこー しんのとおとーこー

E \flat 6 G \flat 69 B13 B \flat +7(\flat 9)

Vo & Pf

M4.5 最後に笑う

C

クリステル：

30

さ い ご に わ ら う も の が も っ と も よ く わ

E \flat 7(#9) A \flat 7 B \flat +7 E \flat 7(#9) F7(#9)

33

「わたしは...わたしはね」

— ら — う も — の

B \flat +7 E \flat 13 D \flat 13 E \flat 13 G \flat 13 E \flat 13 D \flat 13 D13

36

わ た し は — さ — い — ご に —

E \flat 7(#9) A \flat 7 F7(#9) A \flat 13 A13 B \flat 13

39

わ ら — う よ —

E \flat 13 D \flat 13 E \flat 13 G \flat 13 E \flat 13 D \flat 13 D13 E \flat

M05 よい猫にはよい蚤を

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

ベラ「見えるのよ」

♩ = 136

First system of piano introduction. The right hand plays a series of chords (Ab, Gb/Ab, Ab, Gb/Ab) while the left hand plays a rhythmic pattern of eighth notes. The key signature is three flats (Bb, Eb, Ab).

Second system of piano introduction. The right hand continues the chordal pattern (Ab, Gb/Ab, Ab, Ebm7). The left hand continues the rhythmic pattern. The key signature is three flats (Bb, Eb, Ab).

[A] ベラ：

First vocal line starting at measure 9. The vocal line is in the treble clef, and the piano accompaniment is in the bass clef. The lyrics are: À bon chat bon_____ puce. ほら言う じゃないー

Second vocal line starting at measure 13. The vocal line is in the treble clef, and the piano accompaniment is in the bass clef. The lyrics are: よいねこにはよーい のーみ をー

「愛？」

17

パートナー ー だ い じ な ー の よ あ た し の し こ と ー は 愛

Ab *G^b
A^b* *Ab* *G^b
A^b*

21

accel. ♩ = 162

あ い に ひ つ よ う な の ー は た い ー か ー

D^b2 *D^b* *B^bm7
E^b*

25 **[B] Vamp**

ベラ「ミャーオ」

Ab *G^b
A^b* *D^b
A^b* *E^bm
A^b* *Ab* *G^b2
B^b* *C∅* *B^b7
D* *B^bm7
E^b*

29 **[C] ベラ：**

い い ? お し え ー て あ ー げ る ー お ま え に

A^b6 *G^b* *D^b
F* *E2* *B^b7
D* *B^bm7
E^b*

33

ブリキ：

出 - 会 - っ た

人 間 な - ん て か ん た ん に あ や つ れ る -

A^b6 G^b B^bm7 E^b

37

D

と き か ら ベ ラ お - ま え に イ チ コ - ロ だ -

Fm D^b A^b E^b

41

ブリキ：

よう い し ょ う ね

ベラ：

お な か す い た - 撫 で て - よ ね

D^b D^b E^b D^b E^b

44

こーうかね? こーうかい?

もっ と み ぎ

Db Eb

47

こーうかい?

もっ と ひ だ り やさしく

Db Eb

50

ああん 気 持 ち いい

Dø Eb7

53

へ た く そ も う ー 撫 で な い で

E^b7 E7 / B^b∅ E^b7 A^b G^b A^b G^b

57 **E** 「壁紙が」

あ あ 〜 ん つ め が ム ズ ム ズ す る

A^b G^b A^b

60

つ い で に つ ー く え に 置 い て あ る も の な ー ん か

A^b G^b D^b F

63

や だ か ら ぜ ん ぶ お と し ち ゃ お ー

D^bm F^b B^bm7 E^b

「今日のワインと夕飯が！おのれ、調子に乗りおって」

66

そ ん だ も 好

69

ー き で し ょ う あ た し の こ と ゆ ー る す で し ょ う ? ミヤ〜オ

73

「愛しているよ」 「これが愛よ」 「ほんとに？」
だ っ て

77

a tempo

あ い は don - nant don-nant

81

ギブ アンド テーイク みんな あたしと 愛ー のー

D F A/E F#7 F#7

85

don-nant don-nant

Bm F#m/A E7/G# B7/F# Bm7/E A G2/B C#ø B7/D# Bm7/E

89 **G**ブリキ:

ああベラ かーみのあたえし おくりも のー

F#m7 A Eadd4 D2

93

おまえは おーい らーの 生きる意味_____

F#m7 A D2 Eadd4

M05 よい猫にはよい蚤を

108

く れ る

投

A7

D7

H

111

ー げ て も ら う ク ー ロ ワ ッ サ ン の 切 れ は し ー と

G D F# E4 E

115

ー ろ け る バ タ ー 勝 ー ち ぐ み の あ じ ー パ

D7 E4 D7

119

ー リ の さ か り ば す ー べ て が あ ー た し の お う ち ー み

A D7 A

123

ー ん な の あ い に か ー こ ま れ る よ い の く ち ー

D7 E4 E

127 **I**

A G D/F# E4 E D C G/B A4 A

131 **ベ・ブ・ジ:**
あ い は

Bm7 A/C# D D#o E4 Bb13

135 **J**

don - nant don-nant ギブ アンド テ ーイク あ い は

A C#m7 D F

139

don - nant don-nant ギブ アンド テ ー ー ー イク あ い は

A/E F#m11 F#m7 Bm7 Bm7/E E7/D

143

don - nant don-nant ギブ アンド テ ーイク こ こ で

A₂ C# D D#° A E F° F#m7 B7

147

は あ い と は そ う い う も の

Bm7 Bm7 E A G A D A Em A

K

151

Vamp ジルドレ「ええっ!!」 C.O. クリステル「うん、いいよ」→リスタート

A G A D A Em A D E

155

Female : あ い は

Male : あ い は

E₄ F₄

158 **L**

don - nant don - nant ギブ アンド テ

don - nant don - nant ギブ アンド テ

B \flat Dm7 E \flat G \flat

161

ーイク あ い は don - nant don - nant

ーイク あ い は don - nant don - nant

B \flat F Gm11 Gm7

164

ギブ アンド テ ー ー イク あ い は don - nant don - nant

ギブ アンド テ ー ー イク あ い は don - nant don - nant

Cm7 Cm7 F F7 E \flat B \flat 2 D

167

ギブ アンド テーイク

ギブ アンド テーイク

E \flat E \emptyset B \flat F F \sharp o Gm7 C7 Cm7 F

170 **M** unison

don - nant don - nant don - nant don - nant don - nant don - nant

B \flat D7 E \flat

173

don - nant don - nant don - nant don - nant

ベラ: ここで

A \flat 9 Gm7 C7

176

は あ い と は そ う い - う も の -

Cm7 Cm7 F Gm F#

179

そ し て よ - い ね こ に は よ い

F E Cm7 Cm7 F

183

の み を -

Cm7 F F7(9) Bb2

186

- -

AΔ7 C#m7 F# Bbm7 Eb Cm7 B Bb

Vo & Pf

M06_天使

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 80

クリステル：

は

B \flat 2 E \flat 6 F₂ F D \flat 7 A \flat 7 F

A

5

じ め て 出 逢 っ た 一 天 使 の よ う な 一 ひ と は じ め て 一 わ た し を 一

F₂ F F₂ F B \flat 7

8

ルベン：

ひ と と し て 一 み て く れ る ひ と き

F₂ A / D₉ D₇(\flat 9) Gm + 6 7 Gm₇ C / / C+₇(\flat 9)

[B]

11

みをみたとき 天使だとおもったー きみがー いるー と

F₂ F F₂ F B \flat Δ 7

14

こるだけがー ひかりかがやいてー いたー から

F₂/A D⁹ D^{7(b9)} Gm + 6 7 Gm⁷/C

クリステル: [C]

17

— ふるさとーはどこわ

F₄ 3 Gm⁷/F F *mp* B \flat 2

20

たしはー ちいさなみなとまちー

F₂/A Gm¹¹ F₂/A

ルベン：

23

ぼ く は ソ メ イ ユ き ん い る の ー こ む ぎ ば た け

B \flat 2 F \sharp 2 A Gm11

26

ー クリステル： ー 緒 に 行 ー こ う ー 戦 争 が 終 わ ー っ た ー

み て み ー た い ー

Em7 / A+7 5 Dm F \sharp 2 A Gm7

29

ルベン **D**

ら ー そ こ く に ー い の ち さ さ

C4 A+7 B \flat Δ 7 Dm9

32

ぐ つ も ー り が ー い ま ー は ー 死 に た く ない

Cadd4 F2 B \flat Δ 7 Dm9

34

クリステル：

ー もう い ち ど ー だ け ー あ い ー を

Cadd4 B \flat Δ 7 Dm9 Cadd4 F2 A

37

し ん じ た く ー な っ た ー

rit.

E \flat 2 E \flat Gm7 C D \flat Δ 7 / Gm7 C C9

Vo & Pf

M06_天使

[E] *a tempo*

クリステル：

40

天使とー 出逢えたー このき せきー 開い

ルベン：

B4 3 E₆ G# G#m7 E_Δ9 E6

43

たばかりのとびら ふたりでー あるきはじめーたいー

C#m7 F# / / F#7(9) B4 3 E₆ G# G#m7

46

し ん じ てー

し ん じ てー

C#m7 B D# E_Δ7 / B D# G#+7(9)

48

このよーるーをー

C#m7 C#m7/F# B2

50

F

p

B4 3 E6/G# G#m7 EΔ9 E6 C#m7/F# / / F#7(9)

54

rit.

p

B4 3 E6/G# G#m7 EΔ9 E6 C#m7/F# F#7 B

M07 一回だけの春夏秋冬

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

ジルドレ「去っていくルベンを」喋り出しで Min

♩ = 80

Vamp

ベラ「冷酷なりアリストなの」→ Vamp out

♩ = 160

※リピート一回

Chords: A2, A Δ 9, A9, A69

Chords: A Δ 9, A9, A69

Chords: A2, Eadd4

11 A

いちどたーけのー はるなつーあきふゆー

Chords: F#m11, Dm6/F, D69/E

15

おれはきーみよりー ずっとはやくーい なーく なーる

B

19

い ち ど だ け の は る な つ あ き ふ ゆ

A2 Eadd4

23

お れ は き み に な に を し て あ げ

F#m11 Dm6
F

26

ら れ る なん で も し ょ う

D69
E A6

C

29

お れ が 去 っ た あ と

F#m7 D9 F#m7

32

き み が お そ れ ー る こ ー と な ー く ー 生

D9 A G# F#m

35

き て い け ー る よ う ー は る が ー 終 わ る ー

D

Dm6 F Bm7 E F#m

39

や が ー て な つ が ー あ き が ー ふ ゆ

DΔ7 A2

43

が で も

B4 B D E

E

47

心 配 し な い ー で い つ も そ ば に い よ う ー ー ー

A2 Eadd4 D69 F#m11

51

そ う こ れ は 人 ー げ ん に ー あ い さ れ た い と

A E A+ F F#m9

54

ー ね が っ て し ま っ た の み の お は な

B7 Bm7 D#ø Bm7 E

57

し ー

A F#m Dm F Bb9 A2

M08 クリステルからの手紙

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 70 *rubato*

Mon

A₂ D₂ F# Bm₇ E

A

4

cher あ い す る ー ル ベ ン げ ん き で い ま す か ー き の う の て

A G# F#m₇ E DΔ₇ A₂ C#

7

が み は ー と と い て い ま す か ー わ た

Bm₇ E A Bm₇ E

B ♩ = 152

10

し は へ い き し ん

A A Δ 7

14

ばい し な い で わ

C#m7 F#7 F#7

18

た し は きょ う も し ご と を 頑 張 っ て

Bm7 Bm7/E Bm7/E / F°

22

る

F#m F#m Δ 7 / F

26

い ち に

Em9 A13 A7(b9)

30 C

ち も は や — く — — あ な た

D Dm6

34

が 無 事 に か え っ

C#m7 F#7(b9)

38

て き ま す よ う

Bm7 Bm7/E E7(b9)

42

に ー わ た し は

A A Δ 7 $\frac{C\#\emptyset}{G}$ F#7

46

こ こ ー で あ な た を

D# \emptyset Dm6

50

つ よ く ー

A $\frac{2}{C\#}$ B9

54

抱 き し め

Bm7 Bm7/E B \emptyset /E

58

る

A A Δ 7 Bm7 Bm6

62

D Vamp(場転まで??)

A A Δ 7 Bm7 Bm6

Vo & Pf

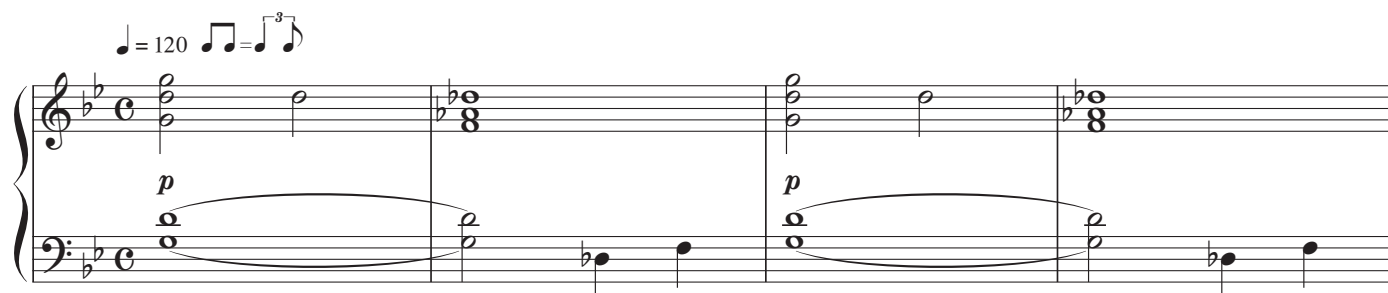
M09 新しい支配者

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 120 ♩ = ♩³



5 **Vamp**



7 **A**

ながびく この 戦争 いまこ そ フランスは ひとつになり



11

た た か わ なければ しきは 下がる 一 方



15

それを か い け つ す る 方 法 き み み た い な 美 人 な ら ー

Gm C G B \flat

19

ひ ゃ く に ん り き さ

E \flat Δ 7 F D 7 F \sharp G 4 G

B 「わかった、何をしたらいい？」 「写真を撮らせてほしい」

23

Gm C G Gm F G

C

27

ざ ん ぞ う で ー た た か っ て い る へ い し た ち を ー

E \flat Δ 7 C m 7 F F 9 G m 7 B \flat 2 D

31

き み の 写 真 で ー げ ん き づ け た い ん だ

Cm9 B \flat 2 D E \flat 7 D4 3

35

Gm C G Gm

38

rubato

ヌー-----ウドオ 「ヌード。えっヌード？」 クリステル き み は

F+7

♩ = 98

42

く る ー し む へ い し の 聖 母 マ リ ア ー や さ し く さ え ず り い

Cm7 Cm7 F F7(9) Dm7

45

やすかなリアー やすらかに天ごくに みちびいてー そ

Gm7 Cm7 Cm7 F F7(9)

48

のためにきみのーち からを か し て

Dm7 G7 Cm7 EΔ7

「いいよ、美人に撮ってね」 「おい、OKを貰ったぞ、撮らせてもらえ」

52

GΔ7 B^bΔ7 F

♩ = 246

57 **F** Dance

B^b Δ7 6 G7 D^b7

61

Cm CmΔ7 Cm7 CmΔ7 F7 G \flat 7(#11) F+7

65

B \flat B \flat 7/D E \flat 6 G \flat 13

69

F A \flat /F D \flat /F E/F F A \flat /F D \flat /F E/F

73

A/F C/F F \sharp 7/E F7/E \flat D7(#9)

75 **G Freely** ♩ = 200

いまはこんらの じ だ い

Gm

80

モラルなん てあ ーったもん じゃない なん でも や ーってやれ す べて

Gm EbΔ7

84

か ね に か え てや れ ー

A D

88

きぞくでも 農 ー みんでも ない もの が ー

Gm C9

92

あたら しい し はいしゃと ー な る ー

A13 D7

96

や が て あ た ら し い - じ だ い は く

Gm C7 Eb7 D7(#9)

100 **H**

る - na na na na (Scat)

Gm C7

104

Eb7 D7(#9)

108

Gm C7

112

E \flat 9

D7(♯9)

116

おれのじだーい がー

I ♩ = 120

120

123

M10 ルベンからの手紙

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 70 *rubato*

Ma

D₂

G₂
B

Em7
A

A

4

Chère あ い す る ー ク リ ス テ ル き ょ う も て が み を ー あ り が と う

D C[#] Bm7 A GΔ7 D₂
F[#]

7

♩ = 84

毎 に ち ー き み を お も ー っ て る ー こ づ

Em7 A D Em7
A

Vo & Pf

M10 ルベンからの手紙

B

10

つみをー ありがと う わかどりは素 晴らしいーあじ おかしも

D C# Bm7 A GΔ7 D₂/F#

13

おいしいー新 鮮なま ま でしたー

Em7 A D

C

16

なにを 書いたーら いいのーだ ろう...

G^b7 E

18

accel.

♩ = 112

Fm + 6 7

D

22

ま だ 一 戦 闘 は 一 は じ ま っ て 一 は い ない ま

Fm Gø F7/A Bbm

26

い に ち 一 お な じ こ と 一 の く り 一 か え し 一

Db Bb G C+7

30

マ ル ヌ 一 は と て 一 も 天 気 一 が い い ま る で

Fm E Eb Bb/D

34

戦 争 中 だ なん て う そ み 一 た い

DbΔ7 Bbm7 Fm/Ab C7/G

E

38

ひ る ー も よ る も ー 暫 ご う ー の な か ま

Fm Gø F7/A Bbm

42

い に ち ー お な じ こ と ー の く り ー か え し ー

Db Bb G C+7

46

accel. ♩ = 152

ひ た す ら ド イ ツ ぐ ん を な が ー め て い ー る ー

Db+ DmΔ7

50

向 こ う も ぼ く ら を ー な が め て い る

Bbm E9 Db7(b9#11) B7(#9) A7(b9#11)

Vo & Pf

M10 ルベンからの手紙

♩ = 102

rit.[F] *a tempo*

55

た ま に は な し ご え や わ ら い ご え

Ebm7 *Ab* *Ebm7* / *Ab* *D^b* *F* *Ab13* *G^b6* *Ebm7* *Ab* *Ab13*

59

が 聞 こ え る 手 を 振 っ て み る と 振 り か え し

Bbm7 *E^b7(4)* / 3 *Ab13* *G^b6* *Ebm7* *Ab* *Ab13*

63

て く る ぼ く ら は お な じ な ん だ お な じ

D^b *D^b7* *G^b6* *Ebm7* *Ab* *Ab13*

67

人 間 な ん だ ぼ く

Bbm7 *E^b7(4)* *E^b*

Vo & Pf

M10 ルベンからの手紙

♩ *G* *a tempo*

70

は へ い し と し て 果 た す べ き つ と ー め を

G^b6 E^bm7 A^b B^bm9 E^b4 3

74 ♩ = 94 *rit.*

果 た せ る 気 が し な い

E^bm7 E^bm7 A^b B^bm9

78 ♩ = 82

は や く き み を 抱 き し め た

E^b7(4) 3 E^bm7 A^b13

81 **H** *rit.*

ー い

B^bm9 E^b7(4) 3 B^bm9 E^b7(4) 3

I Slow

85

85

G \flat 6

E \flat m7
A \flat

A \flat 13

B \flat m7

E \flat 7(4) 3

89

89

G \flat 6

E \flat m7
A \flat

A \flat 13

B \flat

Vo & Pf

M10.5 最後に笑うReprise

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 86

A クリステル：

クリステル 「...過去の罪が、追いかけてきた」

さ い ご に わ

— ら う も — の が もっ と も よ く わ — ら う も — の

「わたしは...わたしはね」

わ た し は —

E^b7(#9) **E^b7(#9)**

A^b7 **B^b+7** **E^b7(#9)** **F7(#9)** **B^b+7**

E^b6 **B9** **B^b+7** **E^b7(#9)**

10

さ い ご に

A \flat 7 F7(\sharp 9) A \flat 13 A13 B \flat 13

12

B

わら う よ

Vo & Pf

M11 秘密の舞踏会

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 92



A Female :

8



われらの えいこう きらめきの ざんしょう

Male :



12

い ま ひ と た び シャドーリーア に と とも

16 **B** ♩. = 64

せ 伯爵： 過去

20 **C**

の 亡 霊 と な り し わ れ ら こ よ い は た だ ひ た す ら か い

24

らくに身をゆだね みだれにみだれ つく

D F#b G Gm/Bb D/A Em7/A A7

28

D Vamp

せー

伯爵「さすが、フーケは
目利きの商売人だな」

D Eb/D D F/D Eb/D

31

rit.

伯爵グラスを鳴らす

34

E *rubato* **recitativo**

伯爵：

ごちゅうもくみなさん 夜はながい 人生はみじかい

D Em7/D

「クリステル・ルノー嬢」

37

こよいの余興を一 覧に いれましょ う

D G Em7 A

41

[F] ♩ = 132

43

貴族の男1：

貴族の男2：

こ れ は こ れ は ー い や し い 身 分 の お ん な ー お

46

と こ を 一 手 に か け ー パ リ に 逃 げ て き た ら し い と の う わ さ ー

貴族の女2：

49

まあ こわい さつじん 犯 を ま ぢ か で み

貴族たち：

52

た の は は じ め て なん て し

55

げ き て き - だ が あ す に は わ す れ て い る だ

58 **G** ♩ = 64

もの好きな貴族たち：

ろう — うつく

62 **H**

しきものにくきもの あいはんするもの たち いる

66

あざやかに まざり みだらなほど あまい どくの あじに

D E_b D D F E_b D D D F E_b D D D

D F_# G E₇ G_# D A G₂ B C A₇ C_#

D F_# G G_m B_b D A F_# G G_m B_b

70

酔いしれしびれながら おぼれよう

D/A Em7/A A7 D Eb/D F/D Eb/D

74

M12 地下室の舞踏会

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

$\text{♩} = 138$ $\text{♪} = \text{♪}^3$

The piano introduction is in B-flat major, 4/4 time, with a tempo of 138 beats per minute. It features a delicate melody in the right hand, starting with a half note B-flat, followed by eighth notes A-flat, G, and F, then a triplet of eighth notes E, D, and C. The left hand provides a simple harmonic accompaniment with half notes B-flat and F.

p

The piano introduction continues with the right hand playing a series of eighth notes: D, C, B-flat, A-flat, G, F, E, and D. The left hand continues with half notes B-flat and F, with some chords in the final measures.

8 粋なノミ女： **A** 「うう...この屋敷の蚤か」

あ ん た だ い じょう ー ぶ？

The vocal line begins at measure 8 with the lyrics 'あ ん た だ い じょう ー ぶ？'. The piano accompaniment starts at measure 9 with a mezzo-piano (*mp*) dynamic, featuring a melody in the right hand and a bass line in the left hand.

11

あ ん た ー ジ ル ド レ ー だ ろ

The vocal line continues at measure 11 with the lyrics 'あ ん た ー ジ ル ド レ ー だ ろ'. The piano accompaniment continues with the same melody and bass line, ending with a final chord in the right hand.

「幸運に恵まれて、死ねたのかと思ったけど、違ったようだ」

14

B

18

この や し き に ー い る の み た ち も い ま ー

21

舞 踏 か い を ひ ら い て る ん ー だ よ ー

24

み ん な あ ー ん た と お な じ ー サ ー カ ス 団 ー か ら

27

3

抜け出し て き た ほ ら お い で よ

31

「せっかくだが遠慮しておく」

か お を だ し て や

34

〔C〕

っ て く れ よ み ん な あ ん た と ク リ ス テ ル の

G7 Dm7

37

ファン だ よ み ん な あ ん た ら の お か ー げ で

G7

40

じぶん だっ て と べ る ん だっ て お も い

B \flat 7(#11)

43

ジルドレ：

と ば な け れ ば よ

だ せ た ん だ -

B7(#11) B \flat 13 A+7(#9)

46

D

か -っ た この 世 は 知 ら な く て も い い こ と ば

ど - う し て? -

Dm7 G7(b9) Dm7

E

49

ー か り

さ び し そう だ ね

G7(b9) A+7 Bb7(#11) A+7

「ねえ、あたいを抱いてもいいよ」

「俺そういうのは駄目なんだ」

「潔癖だねえ」

53

rubato

57

欲 し け れ ば ク ス リ も あ る よ ら く に な れ る よ

Bb13 A+7

Vamp

ジルドレクスリを飲む

♩ = 124 ♩ = ♩

60

Dm6

[F] 粋なノミ女：

63

がい 虫 駆 除 の ど ー く さ 死 の セ ー か い に ち か づ く

Dm6

66

こ ー と で ー ー あ ー じ わ え る ス ー リ ル と か い か ん

G9 Eø A+7

[G] Dance

69

ー を ー さあ！

Dm6 F7

72

75

B \flat 7 G7 A \flat D

78

D \flat 13 C+7 Fm Fm Δ 7 E Δ 7

81

$\text{♩} = 186$

Fm Fm Δ 7 E Δ 7 D7(#11)

84

A \flat 13(#11) D7(#11) A \flat 13(#11) A \emptyset D7(\flat 9)

88

Gm 6 G \emptyset C7(\flat 9) F 6 A \flat m7 D \flat 7(\flat 9)

92

G \flat 2 B \flat m7 E \flat 7(4) E \flat 7 A \flat 13 B \flat m9 A13

96

Bbm9 A13 Bbm9 A13

C D C D C D
Bb Ab Bb Ab Bb Ab

99 ♩ = 124

Ⓜ ジルドレ :

クリステル

C D C D C D
Bb Ab Bb Ab Bb Ab

G7 C+7 Fm7

103

クリステル

Bb7 C7(#9) Fm7 Bb7 C7(#9)

106

お れ た ち は の ー が れ ら ー れ な い だ れ か に ー ほ

Fm7 Bb7

109

ーんろう されつ づ ける 生き か た ー ち ー から 尽 き る ま で

Fm7 Gø

112

お ど ら ー さ れ る 生 き か た ー

C7(♯9)

115

I + 蚤コーラス：

乾 杯 し た い さ ー ソロ 1： お ど り や め た い さ

血 と ミ ル ク で ー

F F7/A B♭7 F F7/A B♭7

118

— ソロ 2 : ソロ 3 :

じぶんのちからでー なのおれたち

Gø

120

ア—まわり つづける— ジルドレ：

はまわり つづける— い—つ果てるともし

C7(49) Fm7 Bb7

J

124

— れぬ— ぶとう—かいのなかで— そうだ！

G7(49) C+7 Fm7

127 **K** *rubato*

p

134 **L** ♩ = 110

瓶 の な か か ら サ ー カ ス か ら 抜 け

D7(b9)

138

出 て ー そ れ で も ま だ

Gm + 6 C7(b9)

142

お ど り つ づ け て る ー ー そ

F + Δ7 6

146

ん な ひ ま は お れ に は な い の に

Eø A13^(b9) A+7^(b9) / Dm7 Bø

150

いっ しょ う が あ ま り に

B^bΔ7 Am7

154

み じ か す ぎ る の に

B^bΔ7 Am7 G9

Vo & Pf

M13 どこにいるの

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 70
Vamp

Musical score for the Vamp section. The tempo is 70 beats per minute. The key signature has one sharp (F#). The time signature is common time (C). The vocal line starts with a whole rest, followed by a half note G4, a quarter note A4, and a half note B4. The piano accompaniment consists of a repeating pattern of chords: G4 (treble) and F#4 (bass) in the first two measures, followed by a whole rest in the third and fourth measures. The lyrics 'Mon cher' are written under the vocal line, with a long horizontal line following 'cher' and 'Mon' at the end.

A *a tempo*

Musical score for the A section. The tempo is 'a tempo'. The key signature has one sharp (F#). The time signature is common time (C). The vocal line starts with a quarter rest, followed by a quarter note G4, an eighth note A4, a sixteenth note B4, and a quarter note C5. The piano accompaniment consists of a repeating pattern of chords: G4 (treble) and F#4 (bass) in the first two measures, followed by a whole rest in the third and fourth measures. The lyrics 'cher あいするー ルベン どこにいるの 元 気な のー わ た し の て' are written under the vocal line.

♩ = 106

Musical score for the final section. The tempo is 106 beats per minute. The key signature has one sharp (F#). The time signature is common time (C). The vocal line starts with a quarter note G4, an eighth note A4, a sixteenth note B4, and a quarter note C5. The piano accompaniment consists of a repeating pattern of chords: Am7 (treble) and D4 (bass) in the first two measures, followed by a whole rest in the third and fourth measures. The lyrics 'が み はー と ど い て い る のー わ た し' are written under the vocal line.

11 **B**

は ぜ ん ぜ ん - ヘ い き じゃ な - い な に

Am7 Am6 G/B Bm7 Em/B

15

を し て い て も - ふ あ ん で し ん - ば い - あ な

Am7 Am6 G/B Bm7 Em7 Eb7(#11)

19 *rit.*

た は ど こ で - どう し て い - る の - お も

G/D Cm/D

23 **C** ♩ = 132

い は - つ の る の に - お も

G D/F# Dm/F E7

27

い で は ー う す れ て ー く ー ー ー は や

Am AmΔ7 Am7 Am7/D D7(9)

31

く ー あ な た を 抱 き し め た い

G B7/F# Bø/F E7

36

Mon cher あ い す ー る ル ベ ン ー ど こ

Am7/D G2/D

40

accel.

に い る の ー

Am7/D Cm/D

44 *rubato*

おねがい - へんじを かいて - 言っ てよ

G/B C Δ 7 F Δ 7 G

47

- ぼくは 元 気 だ っ て -

G/B C Δ 7 Am7 D

gva

M13.5 どこにいるのReprise

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩=70 アカペラ **A** *a tempo*

死んでしまいたいー ジルドレ もう い

poco rit.

いでしょー Oui... って 言ってよー おね が いよー 跳び

B ♩=132

た ーっ た ーっ も り だっ た ー し あ

わ せ に ー な る う と し た だ け ー ー ど ん な

に ー が ん ば ーっ て も 意 味 が な か っ た

こ ん な ー は ず じゃ ー な か っ た ー 死 ん

Am7 D G2 D

The musical score is written for voice and piano. It begins with a tempo marking of ♩=70 and the instruction 'アカペラ A a tempo'. The key signature is one sharp (F#). The first system contains the lyrics '死んでしまいたいー ジルドレ もう い'. The second system, marked 'poco rit.', contains 'いでしょー Oui... って 言ってよー おね が いよー 跳び'. The third system, marked 'B' and ♩=132, contains 'た ーっ た ーっ も り だっ た ー し あ'. The fourth system contains 'わ せ に ー な る う と し た だ け ー ー ど ん な'. The fifth system contains 'に ー が ん ば ーっ て も 意 味 が な か っ た'. The sixth system contains 'こ ん な ー は ず じゃ ー な か っ た ー 死 ん'. The piano accompaniment is shown in the bottom system, with chords Am7, D, G2, and D indicated.

25 *accel.*

で し ま い た い の

Am7
D

30 **C** Slow

ジルドレ「優しい言葉をかけてあげることも」

G/B CΔ7 FΔ7/A G G/B CΔ7 Am7/D

M14 故郷

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

ルベン「僕も殺したんだ」 Min

Slow ルベン「祈る...?」(一回目)
Vamp →Vamp out ♩=94

Piano introduction in B-flat major, 4/4 time. The piece starts with a slow vamp. The melody is played in the right hand, and the bass line is in the left hand. The tempo is 94 beats per minute. The introduction ends with a vamp out.

A ルベン：

7 ふ る さ と で は み ん な が か ぞ く

Dm Gm9
D Dm

10 だ っ た 小 さ な き ょ う か い が あ っ た は

A Am G
C# C B

13

る は リンゴのはなが 咲 き あ き は こ む ぎ で 金

Gm B \flat F A E G \sharp

16

い ろ に か が や い た - ふ る さ と に は

A Dm Gm9 D

19

お と こ た ち が い な く な っ た 野 蛮 人 ど も - が

Dm A C \sharp Am C

22

き て お ん な た ち の - む ね を き り と り そ れ

G B Gm B \flat F A

25

を くちに つ ーっ こんだ こど もらの 両 うで両 あし 切

E/G# A F#m/C#

28

り 落 と さ れ むすめたちは一 お か さ れ み

C# F#m/C# C#

31

な 火にか け ら れ た むらは 金 い ろ に かがや い

Dm Eø/D Dm

34

た こ むぎで は なく 燃 え 上 が る 火 で

G F#4 F#

rit.[C] *a tempo*

37

あ の 火 の う

C(#11) Gm Bb A+7 Dm

40

み ま ぶ た か ら は な れ な い -

A C# Am C G B

43

わ す れ た い の に わ す れ ら れ な い

Gm Bb F A E G#

46

[D] *rit.*

ぼ く の ふ る さ と

A BbΔ7

♩ = 86

看護師： **E**

50

いのり ま しょ

54

う いのれ な い と き は ねむり ま しょう ねむ

58

れ な い と き は し ず か に う た を く ち ず さ ん で ー い つ

F C E D / Gm7 Gm7 C C13

ルベン：

61

このくるしみは 終わるの

か このくるしみは 終わる

Dm F₂/A B Δ 7 C₄ Dm F₂/A

64

か

いつかー

いつか

いつか

B Δ 7 / / C Dm Am7 B \flat A7 Dm

67

このくるしみはー

終わる

G₉ Gm7 Gm7/C

70

と

M14.5 見ていない

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 122

Em F#m G#m

5

Em F#11 B D#

9 **A** クリステル&ルベン：

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Em F#ø E7 G# Am

13

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

C A F# B+7

Vo & Pf

M14.5 見ていない

ルベン
クリステル

17

Le si - lence le si - lence le si - lence pa - r - tout

Em D# D A C#

21

Mais non Mais non

accel.

CΔ7 Am9 Em G B7 B+7 B7 A

♩ = 160

27 **B** *mp* *cresc.*

われわれはなにをしないでいる

mp *cresc.* G#m7 C#7 G#m7 C#7

31

ガラスびんにはばまれている

Am7 D7 Am7 D7

M14.5 見ていない

35

そとに で た い の に で ら れ な い

Bbm7 Eb7 Bbm7 Eb7

39 *f*

き ぼ う は し ゅ ん じ に

D *f* Gm D Gm

43

ぜ つ ぼ う へ

BbΔ7 AbΔ7 GbΔ7 F7(#11) Em Em Eb+

47 **C** テンポ同じ
ジルドレ：

見 て い る よ う で ー な に も 見 て な い ー

D6 Eadd4

M14.5 見ていない

ルベン：

51

ほ ん と う の せ か い を ー ぼ く

F#m11 D6

55

D ♩ = 106

は へ い し と し て 果 た す べ き つ と ー め を 果 た

G6 Em7 A A7 Bm9 E4 3

59

せ な か ー っ た き み を う し な ー ー っ て の こ っ た の

G6 Em7 A A7 Bm9 E4 3

M14.5 見ていない

♩ = 160

[E]

ジルドレ：

63

知 っ て る

は に く し み

Em7 A D6

66

よ う で - な に も 知 ら な い - ほ ん と う

Eadd4 F#m11

70

accel.

の じ ん せ い を

G

F

♩ = 180

クリステル：

73

さ い ご に わ ら う も の が

Fm B \flat 7 C+7

77

もっ と も よ く わ ら う も の

Fm G \emptyset C+7

81

で も こ の せ か い に あ い な ど な か っ

Fm B \flat 7 C+7

85

た NON!

Dm E \emptyset D F \sharp Gm A4

G

89

Voi - là 見 よ Voi - là 見 よ

D7(b9)

93

Voi - là tout _____ le

Gm

97

monde! _____ Voi - là 見 よ

+ 6 + 5 C7(b9)

101

Voi - là 見 よ Voi - là tout _____

118 H $\text{♩} = 98$

mp

Oui

123

C'est la vie No - - - n!

I テンポ同じ

128

おもいきりとびさえすれば ゆ

E/A Bbm6 E/A

132

けるのに てんじょうのな

Bbm6 F₂/C

136

い そ - ら - へ

Dm7 G9

141

でももうだれもそらを見ているな

Bbm6
Db

Gm7
C

145

J *rit.*

い

Piano

M15.5 進撃

「ジル・ド・レ」

作曲：田中 和音

「顔面をめがけて飛び掛かった」

[A] ♩ = 148

First system of the piano score. The treble staff contains a melody with eighth notes and triplets. The bass staff provides a simple accompaniment. Chords F#m and D/F# are indicated.

「離しなさいったら」

Second system of the piano score. The treble staff continues the melody with triplets and accents. The bass staff has a sustained chord. Chords A♭/D, C/D, E♭/D, and G/D are indicated.

「ジルドレ乗って」

Third system of the piano score. The treble staff continues the melody with triplets and accents. The bass staff has a sustained chord. Chords B♭/D, C/D, and D♭/D are indicated.

[B]

Fourth system of the piano score. The treble staff continues the melody with triplets and accents. The bass staff has a sustained chord. Chords F#m and Dm are indicated.

「クリステルと俺を乗せたベラは」

「疾走した」*accel.*

Fifth system of the piano score. The treble staff continues the melody with triplets and accents. The bass staff has a sustained chord. Chords Gm, E♭m, and C#7/F are indicated.

Piano

M15.5 進撃

[C] ♩ = 160

17

F#m + 6 +

Vamp

「100万倍の喜びで！」

21

F#m D/F# D#7 G

「一方は」

23

G#m A

「クリステルを母と慕う」

「伯爵の血を吸いつくし」

27

C G#m C G#m7 D#7 D#7(#9)

「メイドの血を吸いつくし」

「三つに分かれた」

31

G#m AΔ7 A#∅ CΔ7

[E]

「くねくね女の血を吸いつくし」

35

F#m Dm F#m Dm F#m Dm

38

F#13 A♭13 B♭13 Am9A♭13 Gm E♭m Gm E♭m

41 「私服を肥やした連中の血を吸いつくし」

Gm E♭m Gm E♭m G13 A13 B13 B♭m9A13

44

G#m Em G#m Em G#m Em

47 「娼館へ行進」 「飲みつくした！」

DΔ7 CΔ9 F#m7 Em7 D#4 Drs

B A

Vo & Pf

M16 空と太陽

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 68

The piano introduction consists of four measures. The first measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The second measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The third measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The fourth measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note.

A クリステル：
5 また 会 え た -

ルベン：
ふ た り 出 会 い - な お せ た -

また 会 え た -

The first verse features two vocal parts, Kristel and Ruben, and piano accompaniment. Kristel's part starts with a G4 quarter note, followed by a G4 quarter note, and then a G4 quarter note. Ruben's part starts with a G4 quarter note, followed by a G4 quarter note, and then a G4 quarter note. The piano accompaniment consists of four measures. The first measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The second measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The third measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The fourth measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note.

G2 CΔ7 G GΔ7 Am7

9 accel. ♩ = 80

こ の ま ち を - 出 て い こ う

The second verse features two vocal parts and piano accompaniment. The first measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The second measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The third measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note. The fourth measure has a treble clef with a G4 quarter note and a bass clef with a G2 half note.

G A∅ D

B

13

あ な た をー し あ わ せ に

き み をー し あ わ せ に す るー

16

す るー

い っ し ょ うー

か け て ち か

Am7

E \flat

19

う

rit.

Am7 D

Cm7 F

Em7 A

C ♩ = 80

22

ふ た り で - こ の ま ち を 出 て - と お く と

B4 3 E6/G# G#m7 EΔ9 E6

25

お く ど こ か - へ う み と た い よ う が - ま じ わ る ば - し ょ で -

C#m7/F# / / F#7(9) B4 3 E6/G# G#m7

28

え い え ん を -

C#m7 B/D# EΔ7 / B/D# G#+7(9)

Vo & Pf

M16 空と太陽

30

み っ け - よう -

C#m7 C#m7
F#

B2

M17 よい猫にはよい蚤をReprise

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓

作曲：田中 和音

♩ = 88

A \flat G \flat /A \flat A \flat

4

G \flat /A \flat A \flat G \flat /A \flat

7 **A** ベラ：

À bon chat bon_____ puce. ほ ら 言 う じ ゃ な い -

A \flat G \flat /A \flat A \flat G \flat /A \flat

11

よ い ね こ に は よ - い の - み を -

D \flat 2 D \flat A \flat G \flat /A \flat

Vo & Pf

M17 よい猫にはよい蚤をReprise

+ジルドレ：

♩ = 162

15

だ っ て あ い は

D^b
 E^b

B^bm7
 E^b

20

B

don - - - nant don - nant

A^b6

A^b2
 C

24

ギブ アンド テイク み ん な

D^b6

E

28

わ れ - ら と あ い の

A^b
 E^b

$F+7$

$F7$

32

don - nant don - nant

Bbm7 Bbm7 Eb Ab

38

C

don - nant don - nant don - nant don - nant

Ab C7

42

don - nant don - nant don - nant don - nant

Db Gb9

46

don - nant don - - - nant パ リ の

Fm7 Bb7

50

さ かり ば す べ て - が わ れ ら の お う

Bbm7
Eb

54

ち -

Ab

58

D

Ab

Ab
C

Db6

E

66

Ab
Eb

Fm7

Bbm7

Eb4

3

74

Vamp

ベラ「みんなやっちゃって」

Ab

Bbm7

Eb4

Vo & Pf

M17 よい猫にはよい蚤をReprise

accel.

78



82



♩ = 200

accel.

86



♩ = 240

90



ジルドレに照明

94



M18 最後に笑う者が最もよく笑う者

「ジル・ド・レ」

作詞：藤倉 梓
作曲：田中 和音

♩ = 90

ジルドレ：

こう

D \flat A Δ 7 D \flat A Δ 7 D \flat

A

5

しておれは 死んで い く な る ほ ど ー こ れ が

D \flat 2 A Δ 7 D \flat 2

8

ー 死 ぬ ー と い ー う か ん じ か

A Δ 7 D \flat 2 A \flat B \flat m9

11

— 過ぎし — 日々

E^b
G

$E^b\emptyset$
A

E^bm7
A b

D b2

14

が ひかりの — はやさで — 目の

A $\Delta7$

D b2

A $\Delta7$

17

ま えを — う ず まい — て な が — れ て く

D b2
A b

B bm9

E^b
G

20

accel. ♩ = 116

クリステル：
こ

E^bm7
A b

D b

Cm7
F

[B]

ベラ：

フーケ：

23

の 世 に ー 生 ま れ 落 ち ー じ ゆ う を 得 ー て ー と も を 得

B \flat F/A Gm7 \bar{F} E \flat Δ 7 B \flat 2/D

ルベン：

[C]

ジルドレ・団長：

26

て こ い ー を し た ー どの 瞬 かん ー も

Cm7 \bar{F} B \flat / +7 B/D \sharp E

ジルドレ・粋な蚤女：

ロジエ伯爵：

29

素 晴 ら し か っ た ー だ け ど そ れ も ー お し ま い ー み

Am6/E A2/C \sharp Am/C

フランソワーズ：

ジルドレ：

32

に く い ー も の い と し い ー も の そ の ひ と つ ー ひ と つ ー に

E/B Am/B E/B Am6/B F \sharp m9 E/G \sharp

コーラス：

35

キスをおくり やさしく だきしめよう さらば

A Δ 7 A \sharp o E/B Am6/B

D

ジルドレ：

39

いとしい せかいよ おれはおもうと うーり

E2 C \sharp m11 A69

コーラス：

42

生き抜いた この世は うつくしい

Badd4 E2 C \sharp m11

ジルドレ：

45

そして 永遠のやーみが

生 きる - 価 値 が あ る

Am
C

A B E B F#m7 B B7(9) AΔ7

48

やっ て - く る

F#m7 B C D E♭ Bm7 E

[E] Female：

50

さ - あ 天 ご く の も ん よ ひ ら け - この

Male：

A4 3 D6 F# F#m7 DΔ9 D6

53

小 さ な の み の た ー め に も う 行 か ね ば な ら ー ない この

Bm7
E / / E 7(b9) A4 3 D6
F# F#m7

56

小 さ な の み の た ー め に Ah Ah

D6 Dm6 E F E F# G E

60

ジルドレ :

Ah Ah Ah Ah Ah だ が わ

Bb
E A Cm7
F

64 **F** Female :

す れ る な よ ー さ ー い ご に わ ら う も の ー が

Male :

B \flat B \flat 2 D E \flat E \circ Cm7 F

68

も ー つ と も よ く わ ら う ー も

C#m7 F# Cm7 F

72

の ー Ah Ah

E \flat B \flat E \flat m B \flat B \flat